

コードレス留守番電話機 (小電カタイプ)

TN-S606

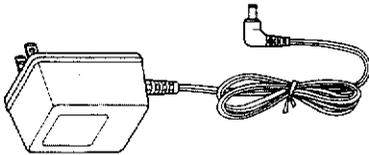


— お買いあげありがとうございます —

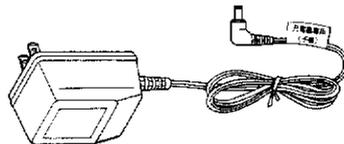
ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保存してください。

付属品(次のものがそろっているかお確かめください)

- 親機専用電源アダプタ …… 1
(AA-R907X)



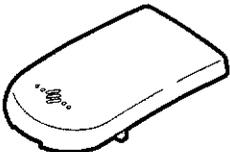
- 充電器専用電源アダプタ …… 1
(AA-R908X)



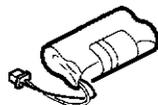
- 電話機コード(長さ2m) …… 1



- 電池のフタ(子機用) …… 1



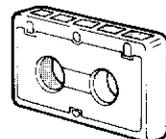
- 子機用充電式電池 …… 1
(BN-R24)



- 壁掛け用ネジ(φ4×16mm) …… 2



- テープ(MC-30) …… 1



はじめに

準備

電話機

内線編

留守番編

外線しモード編

電話機

内線編

録音編

必ずお読み
ください

これ絶対お読みよう編

もくじ

1 はじめに

- 主な特長…………… **4**
- コードレス電話機について…………… **5**
- 各部のなまえ…………… **6**

2 準備

- 親機を接続します…………… **9**
- テープを入れます…………… **10**
- 電話回線に合わせます…………… **11**
- 子機を充電します…………… **12**
- 子機のバッテリー(充電式電池 BN-R24)について…………… **13**
- 知っておいてほしいこと…………… **14**
- 呼出し音量、スピーカ音量の調節…………… **15**
- 通話料金を知るために(ご自宅の電話番号の登録)…………… **16**
- 年月日と時刻、曜日の登録…………… **17**
- について…………… **18**

3 電話編 (電話をかけたがりうけるには)

基本操作

- 電話をかけるには…………… **22**
- 電話をうけるには…………… **23**
- 通話の相手に待ってもらうには(保留)…………… **24**

応用操作

- 受話器を置いたままかけるには(フックダイヤル)…………… **26**
- 通話料金を知るには…………… **27**
- かけ直すには(再ダイヤル)…………… **28**
- 相手確かめてからとるには(お相手選び機能)…………… **29**
- 短縮ダイヤルの使いかた…………… **30**
- キャッチホン(通話中着信)を利用するには…………… **32**
- 光るダイヤルボタンについて(親機のみ)…………… **33**

4 内線編 (内線通話するには)

基本操作

- 親機と子機の間で話すには(内線通話)…………… **34**
- 外の人との通話をまわすには(外線転送)…………… **36**
 - ・ 簡単転送…………… **36**
 - ・ 内線呼出し後に転送…………… **37**

応用操作

- 外の人と親機・子機の3人で話すには…………… **39**

5 留守番編 (留守番電話機の使いかた)

基本操作

- 留守番操作の流れ…………… **40**
- 留守番に設定するには…………… **41**
- 留守中に電話がかかってくると…………… **42**
- 帰宅して用件を聞くには…………… **43**
- 留守番を解除するには…………… **44**

応用操作

- 新しい用件のみ録音するには…………… **45**
- おやすみ番にするには…………… **46**
- 留守録音方式の変更…………… **46**
- 応答メッセージを自作するには…………… **47**

6 外線リモート編 (外出先から操作するには)

基本操作

- 暗証番号の登録…………… **48**
- 外出先から留守番に設定するには…………… **49**
- 外出先からリモート操作するには…………… **50**

応用操作

- 留守中の用件を転送するには…………… **52**

7 これ絶対やってみよう編

7-1 電話編

- 呼出し音を自作するには(我が家専用)……… **54**
- お先にコール予約の使いかた……… **55**
- モーニングコールの使いかた……… **56**
- トーン信号による各種サービスの利用……… **57**

7-2 内線編

- 別売りの子機が増設できます……… **58**
- 子機間でメッセージ転送するには……… **59**
- その他の内線操作(子機が増設してあるとき)……… **60**

7-3 録音編

- 通話を録音するには(逆送話)……… **61**
- 誰からコール電話番(自動で通話を録音するには)……… **62**

8 必ずお読みください

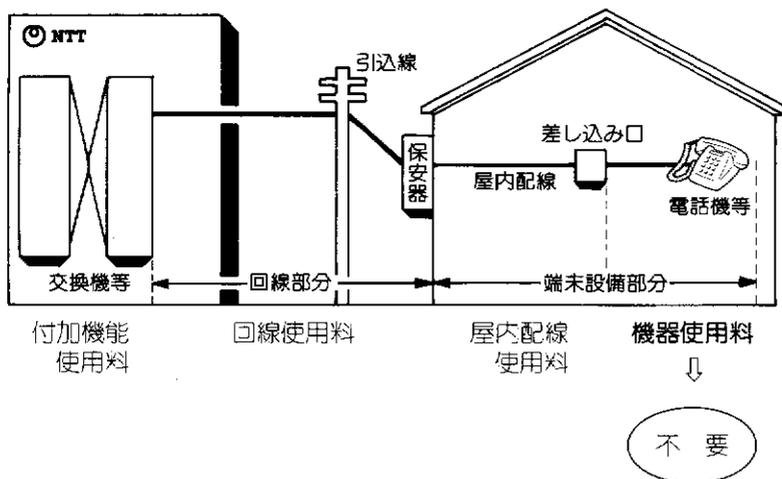
- 壁に掛けて使うには……… **64**
- お手入れのしかた……… **65**
- 正しくお使いいただくために……… **66**
- こんなときは……… **68**
- 保証書とアフターサービス……… **70**
- 主な仕様……… **71**
- 用語索引……… 裏表紙

ご使用にあたってのお願い

本品をご使用にあたって、NTTのレンタル電話機が不要となる場合は、NTTにご連絡ください。ご連絡いただいた日をもって「機器使用料」は、不要となります。

詳しくは、局番なしの116番(無料)へお問い合わせください。

「NTTの基本料金」



付加機能使用料	ご利用になっているプッシュ回線、キャッチホンなどの付加機能の料金です。
回線使用料	「住宅用」と「事務用」があり、料金が異なります。
屋内配線使用料	保安器から室内の電話機の差し込み口までの屋内配線を、NTTからレンタルでご利用になっている場合の料金です。
機器使用料	NTTの電話機などを、レンタルでご利用になっている場合の料金です。

はじめに

準備

電話編

内線編

留守番編

外線・モトメ編

電話編

内線編

録音編

必ずお読み
ください

主な特長

- 通話中の声がきれいに聞こえる「いい声クリア設計」
- 充電器との電磁誘導による無接点充電方式「のんたっち充電」……………12 ページ
- 光と音声で案内する「おたすけ操作ガイド」……………14 ページ
- 生活防水仕様の子機……………66 ページ
- 市外通話がおトク(得)な  機能……………18 ページ (DDIと契約が必要)
- 通話料金を音声で知らせてくれる「通話料金お知らせ機能」……………27 ページ (ご自宅の電話番号の登録が必要)
- 我が家専用呼出し音(自作呼出し音)……………54 ページ
- 子機を取り上げ、受話器を置くだけでまわせる「簡単転送機能」……………36 ページ
- 停電時でも子機の通話ができる充電式電池(BN-R36X)を親機に内蔵……………64 ページ

この取扱説明書の読みかた

- 違う説明のしかたもありますが、基本的には同じです。

番号は操作箇所と手順を示します。

左上の図は親機、左下の図は子機を表します。

・事前に登録が必要な操作説明は、手順に

1 のようにアミカケしてあります。

用語解説や補足説明、ご注意などです。

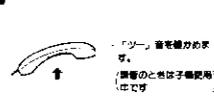
電話をかけるには

子機が充電器に置いてあるときは、子機を取り上げるだけでかけられます。終わるときは充電器に置くだけで切れます(フリップ通話機能といいます)。

電話をかけるには

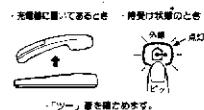
親機でかけるには

1 受話器を取り上げる

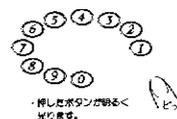


子機でかけるには

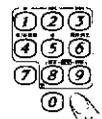
1 子機を取り上げる



2 電話番号をダイヤルする



2 電話番号をダイヤルする



●通話が終わったら

3 受話器を置く



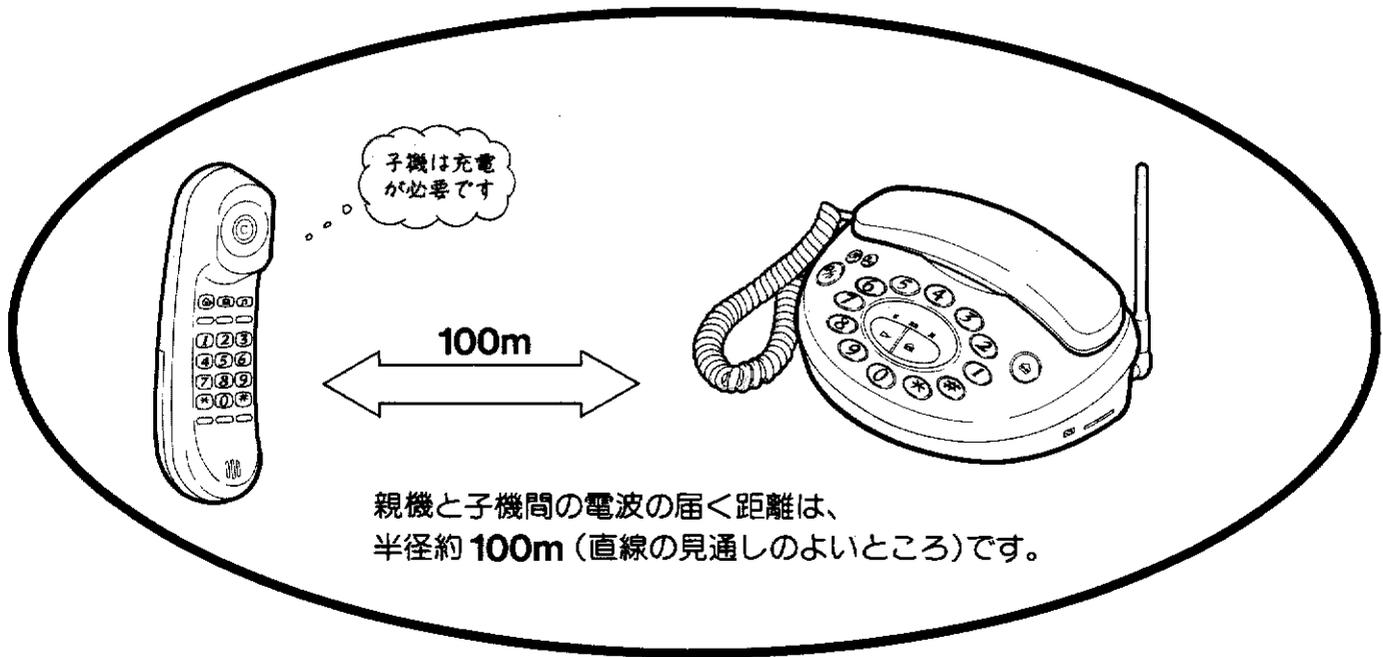
3 充電器に置く



●待受け状態とは：子機を充電器に置いていなくても、電話がかけられる状態をいいます。

コードレス電話機について

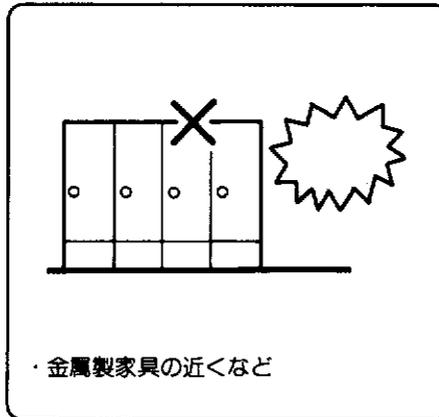
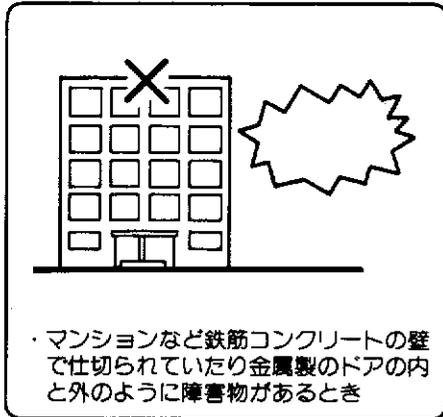
使用範囲について



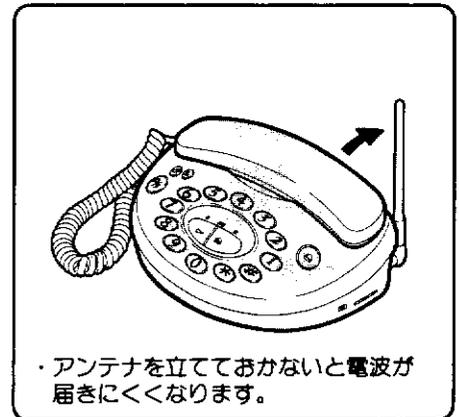
無線電話

●使用範囲は建物の構造などに影響されます。

次のような場合、電波の届く距離が短くなります。



●親機のアンテナはいつも立てておきましょう。



●コンクリート製の壁や金属性の家具などから50cm以上離してください。

●傍受*にご注意ください。

子機を使つての通話は、電波を使用している関係上、第三者により故意に通話内容を傍受されるケースも考えられます。機密を要する重要な通話は、親機を受話器をご使用になることをお勧めします。

本機はスクランブル機能により、電波を特殊加工しておりますので、盗聴されにくくなっています。

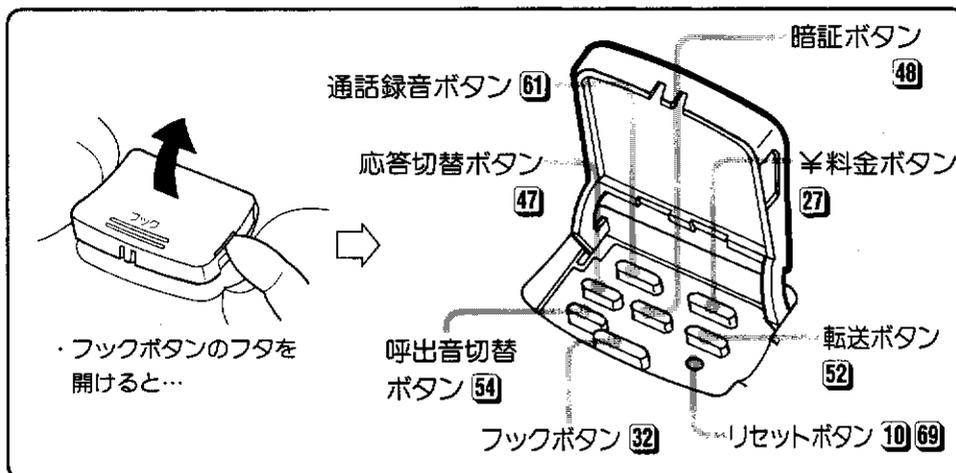
*傍受とは…：

通話内容を第三者が別の受信機で、故意または偶然に受信することをいいます。

各部のなまえ

■内の数字のページに説明があります。

親機



短縮/登録ボタン 16 30

各種の登録、設定や短縮ダイヤルに使います。(品)

フック端子

再ダイヤルボタン 28

(口)

オンフック 26/ 保留ボタンとランプ 24

(音/♪)

ダイヤルボタン 16 22

電話をかけたり各種の登録、設定に使います。(①~⑨、*、#)

用件再生ボタンとランプ 43 54

(▷)

留守ボタンとランプ 29 41

(家)

フックボタン 32

NTTのキャッチホン(通話中着信サービス)に使います。

アンテナ
立てて使います。

フック端子
月に一度は清掃してください。

スピーカ音量調節つまみ 15

呼出し音量切替スイッチ 15

内線ボタンとランプ 34

(家)

電源 録音

録音ランプ 47

α-LCR2 ランプ 19

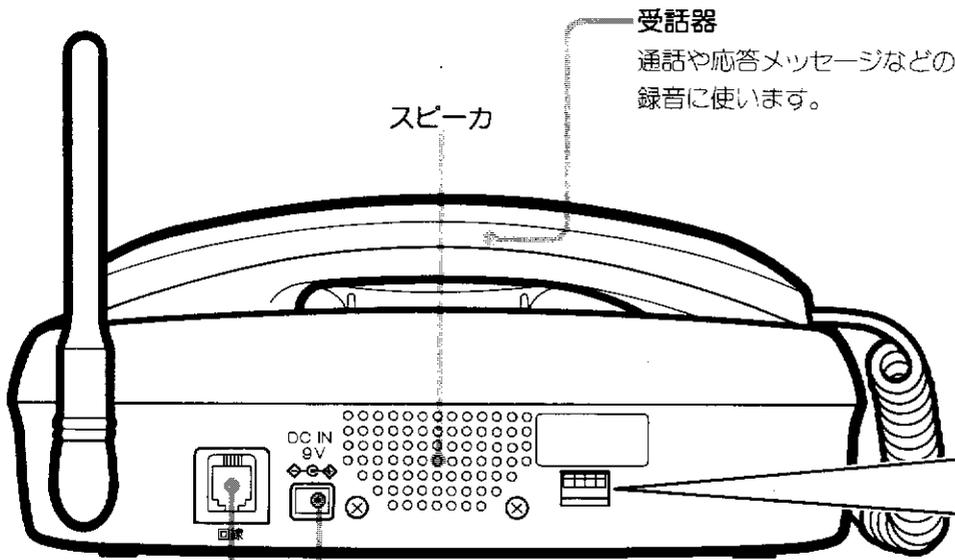
DDIと契約後、α-LCR2が使えるようになると緑色に点灯します。

電源ランプ 9

電源アダプタを接続すると点灯します。

充電式電池を内蔵していますので、停電時も点灯します。(1時間)

親機背面

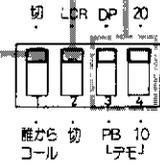


回線接続端子
NTT の電話回線と
接続します。⑨

DC IN 9V 端子
親機用の電源アダプタ(AA-R907X)
を接続します。⑨

モード選択スイッチ

LCR切替 ⑳ ダイヤルモード切替 ㉑

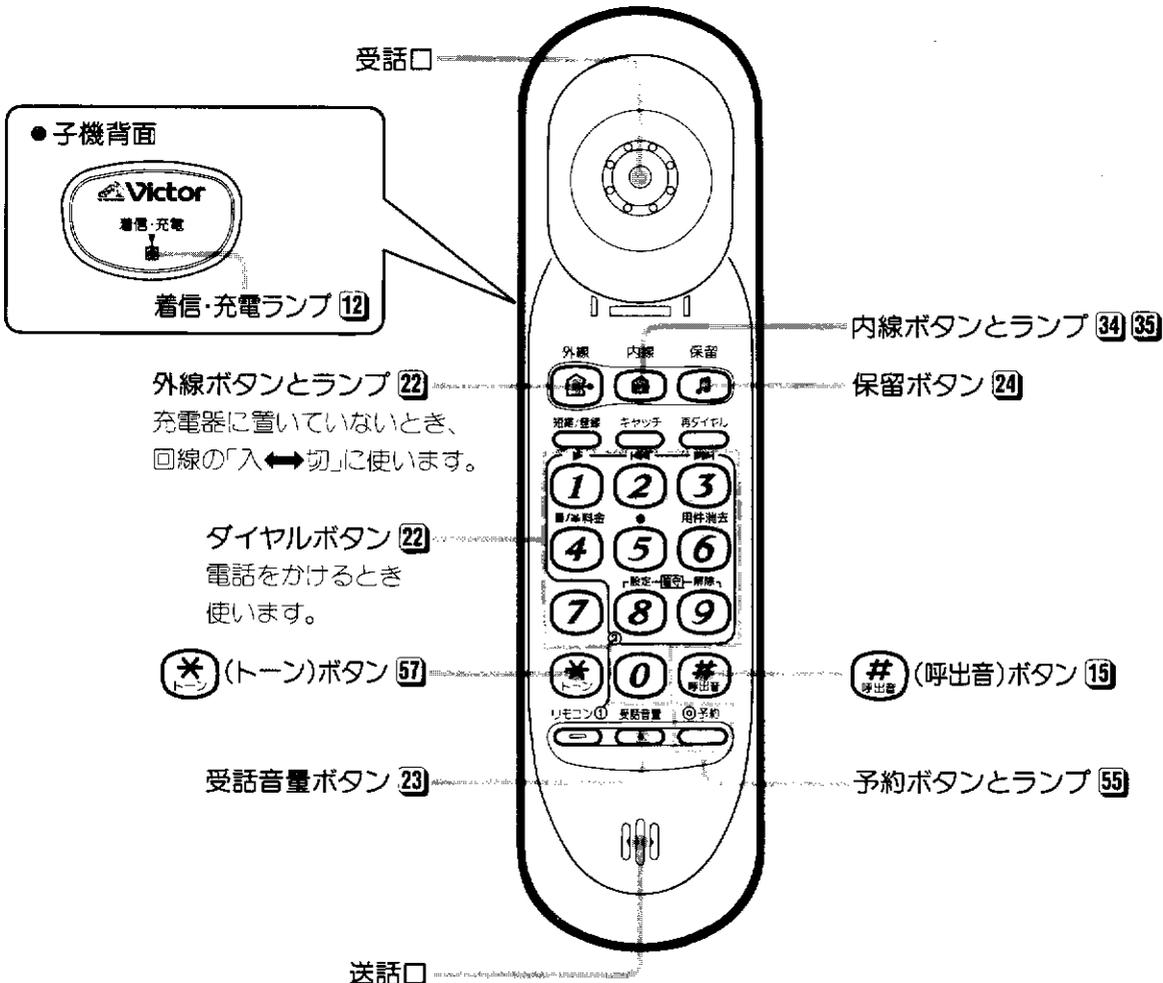


録音モード切替 ㉒

※お買上げ時は
・録音モード切替：切
・LCR切替 ：LCR
・ダイヤルモード切替：DP-20
側に設定されています。

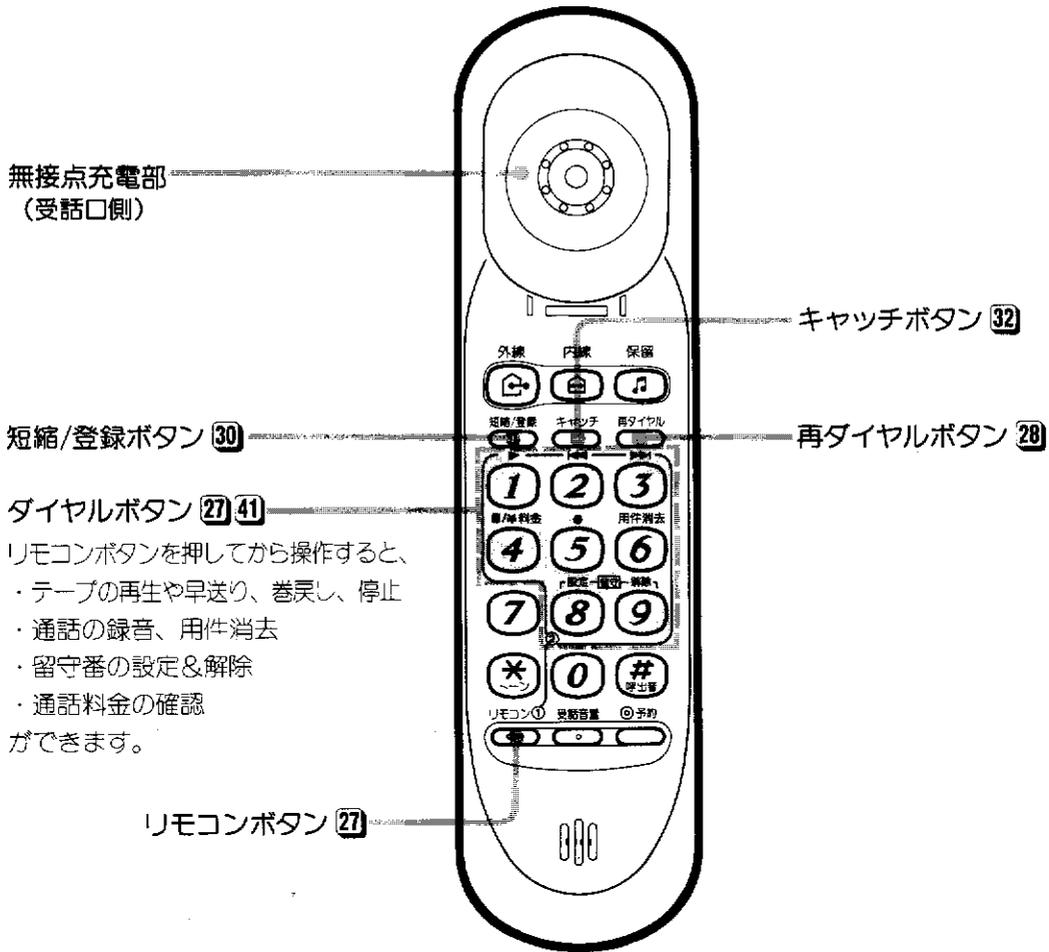
はしめ

子機



各部のなまえ(つづき) — 内の数字のページに説明があります。 —

子機



リモコンボタンを押してから操作すると、

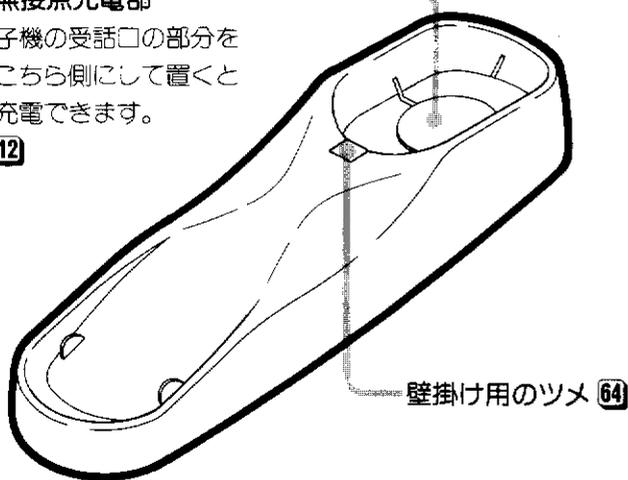
- ・テープの再生や早送り、巻戻し、停止
- ・通話の録音、用件消去
- ・留守番の設定&解除
- ・通話料金の確認

ができます。

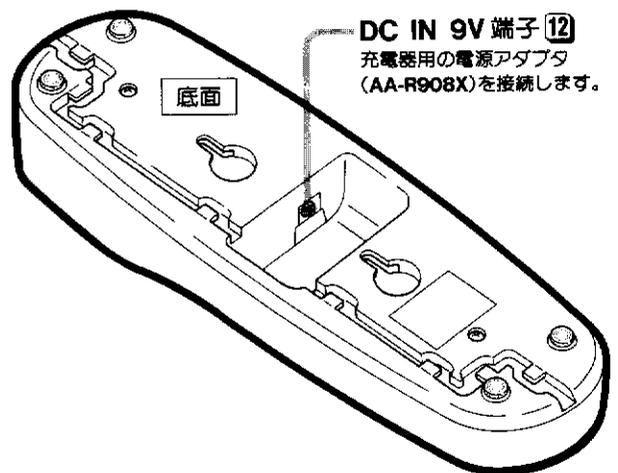
充電器

無接点充電部
子機の受話口の部分を
こちら側にして置くと
充電できます。

12

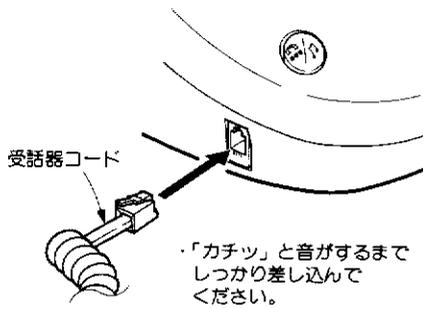


DC IN 9V 端子 12
充電器用の電源アダプタ
(AA-R908X)を接続します。

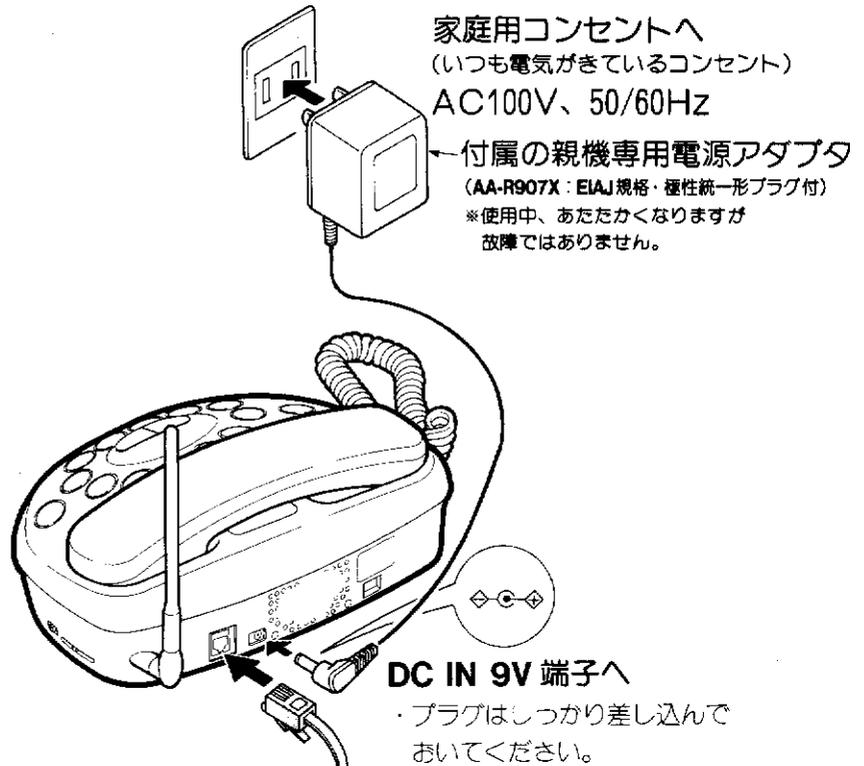


親機を接続します

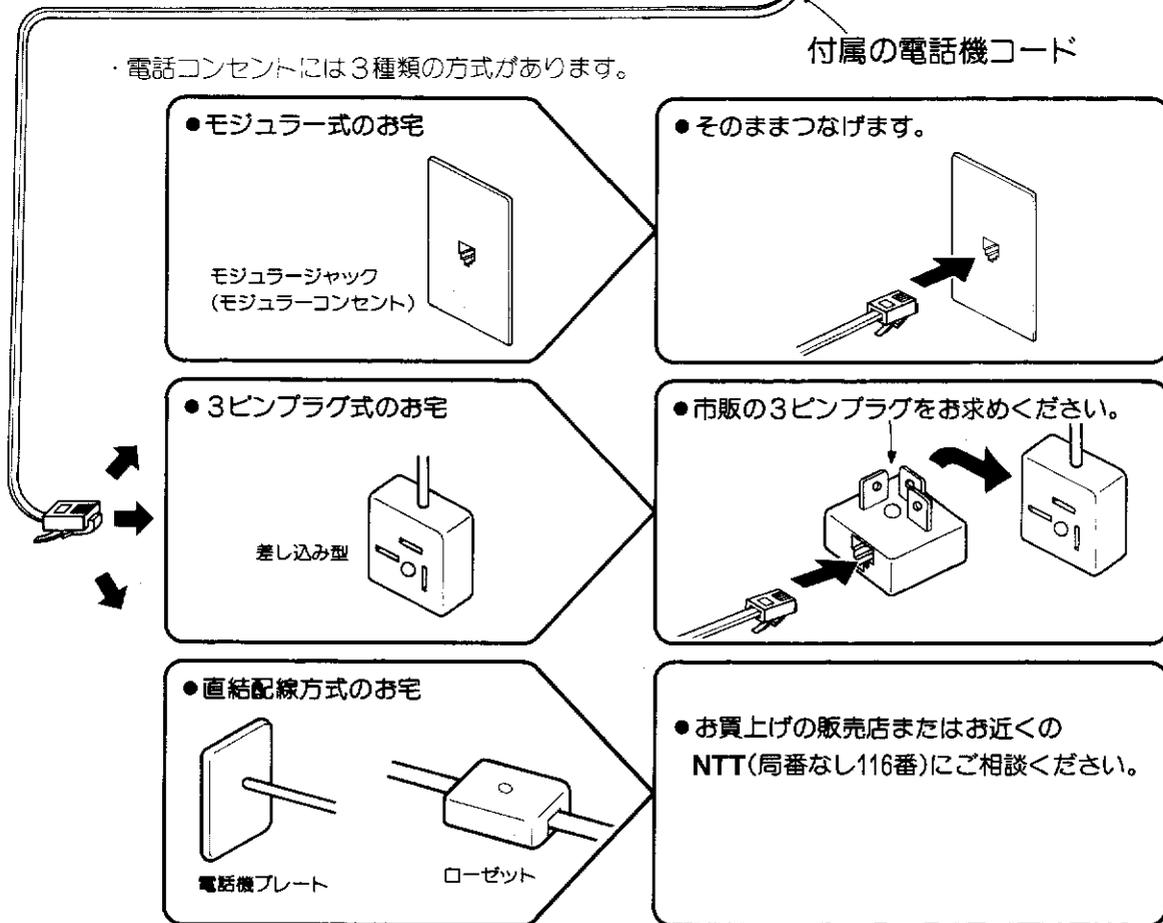
1 受話器をつなぐ



2 電源アダプタをつなぐ (接続しないと本機は使用できません)



3 電話機コードをつなぐ



●電源アダプタのプラグを差し込むと

「ピー」音のあとリセットされ電源ランプが点灯します。親機内蔵のバッテリー(充電式電池)が充電されます。約20時間でいっぱい充電されます → フル充電。

●注意

●付属の電源アダプタには、親機専用と充電器専用があります。必ず表示を確認してからお使いください。

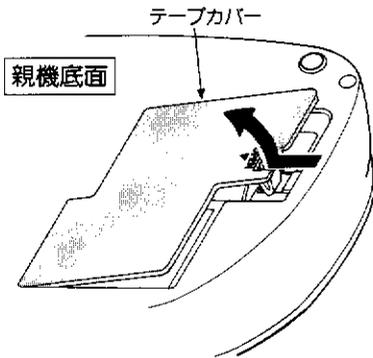
接続
電源

テープを入れます

●留守中の用件の録音や通話録音には、付属のマイクロカセットテープを使います。

テープの入れかた — 底面にテープ挿入部があります。—

1 テープカバーをあける

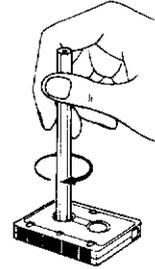


●使用できるテープは

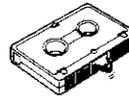
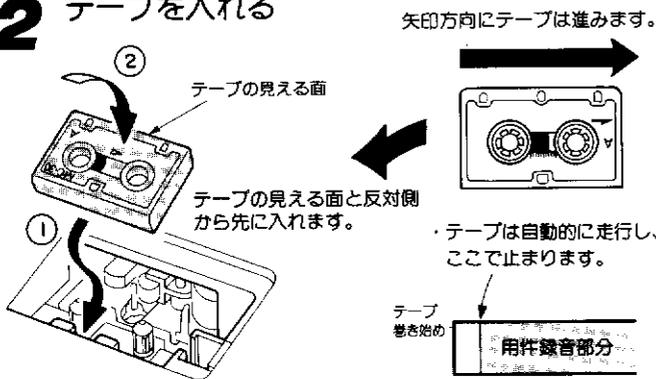
必ず **MICROCASSETTE** 表示のあるテープ：MC-30(片面15分録音)またはMC-60(片面30分録音)のノーマルポジション用をお使いください。

●テープにたるみがあるときは

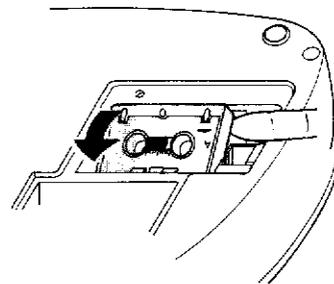
・鉛筆やボールペンなどを差し込んでたるみを取ります。



2 テープを入れる



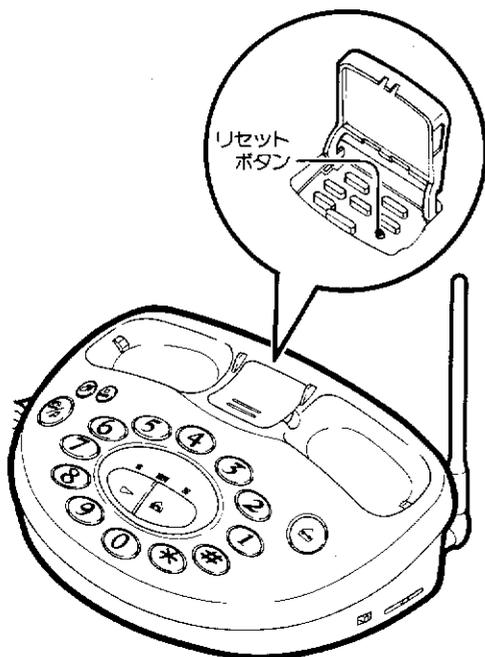
テープのはずしかた



・テープが止まっているとき、はずしてください。

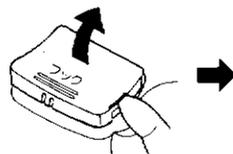
3 テープカバーをしめる

●テープを入れたら、各登録操作の前にリセットボタンを押してください。



この操作は、電話機各機能を正しく働かせるために必要です。

・フックボタンのフタを開け、リセットボタンを押します。

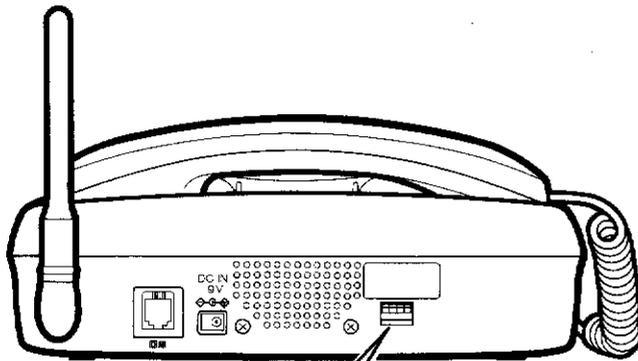


これによって電話機内蔵のマイコンがリセットされます。

● リセット

電話回線に合わせます —ダイヤルモードの設定—

●電話回線には、ダイヤル回線とプッシュホン(トーン)回線*の2種類があります。



・お使いになる前に、背面のダイヤルモード切替スイッチを電話回線に合わせてください。下表の**1**～**3**のいずれかです。

*プッシュホン(トーン)回線は…

NTTの伝言ダイヤルサービスなどがご利用になれます。

電話回線が不明のときは、**NTT**にお問い合わせください。(局番なし116番)



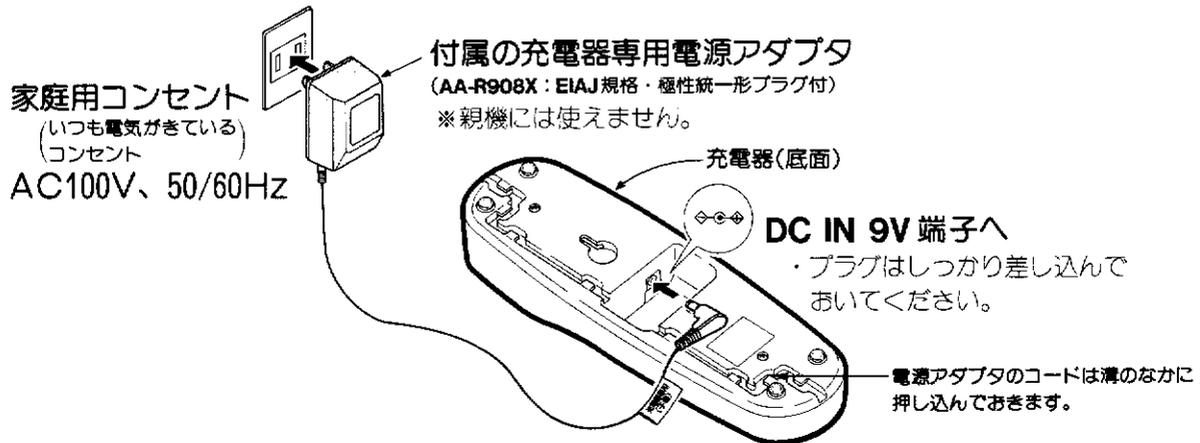
	操 作	3のスイッチ	4のスイッチ	ダイヤルモード切替スイッチの設定
1	<ul style="list-style-type: none"> お買上げ時の設定位置です。 117(時報サービス:有料)などに電話をかけ、かからないときは 	「DP」側 (上)	「20」側 (上)	ダイヤル回線：20PPS のとき
2	<ul style="list-style-type: none"> 3のスイッチのみ「PB」側にする。 117(時報サービス:有料)などに電話をかけ、かからないときは 	「PB」側 (下)	「20」側 (上)	プッシュホン回線のとき
3	<ul style="list-style-type: none"> 3のスイッチを「DP」側に、4のスイッチを「10」側にします。 	「DP」側 (上)	「10」側 (下)	ダイヤル回線：10PPS のとき
	<ul style="list-style-type: none"> 店頭用のデモモードです。 勝手に呼出し音が鳴ったり、ダイヤルボタンのランプが光って使えません。 	「PB」側 (下)	「10」側 (下)	デモモード*

子機を充電します

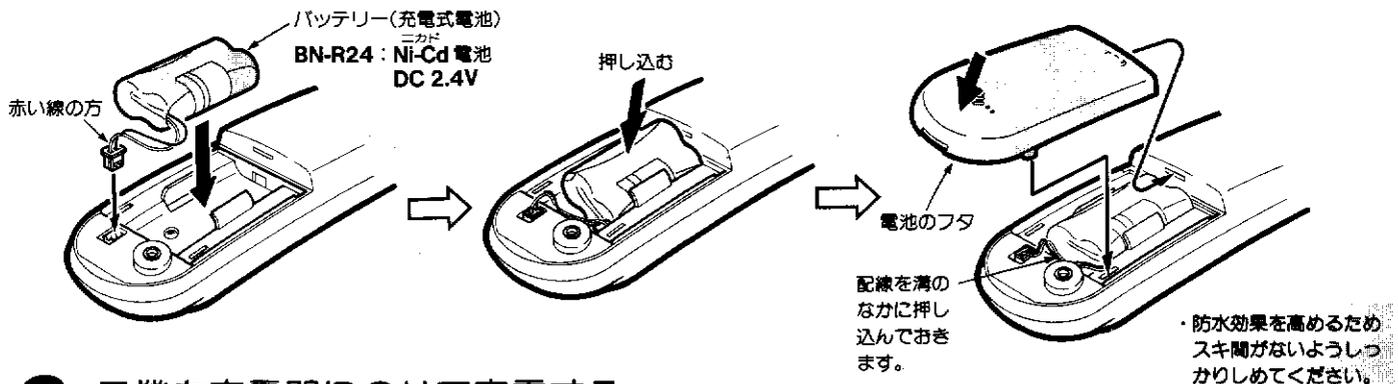
はじめてお使いになるときは、必ず **7時間以上充電** してください。子機は付属のバッテリー(充電式電池)で動作しますので、バッテリーを取り付けたのち充電してください。

充電のしかた (本機は無接点充電方式です)

1 充電器に電源アダプタをつなぐ



2 バッテリーを取り付ける



3 子機を充電器にのせて充電する

フル充電時間のめやす	
約7時間	

使用時間のめやす (フル充電時)	
待受け状態* (充電器に置いてないとき)	→ 約210時間
連続通話	→ 約10時間

*待受け状態とは：

子機を充電器に置いていなくても、電話がうけられる状態をいいます。外線の出出し音が鳴ったら、外線ボタンを押して電話に出ます。



ご注意

- テレビやラジオなどと同じコンセントに電源アダプタをつなぐと、雑音の原因になることがあります。別のコンセントを使うか充電器を離してください。

子機のバッテリーについて

— 充電式電池(BN-R24)を使っています —

子機のバッテリー容量は、通話していないとき、外線ボタンのランプの点灯状態で分かります。

充電しても使える時間が短くなったときは、バッテリーを交換してください。バッテリーは消耗品です。

バッテリー容量の確認 —バッテリーチェック—

1 子機を充電器から取り上げる



・待受け状態のときは^{充電}ボタンを押します。

2 外線ボタンのランプの点灯状態で確認する

	このようなとき	こうしてください
外線 	緑色点灯	あと10～2時間使えます。使い終わったら充電します。
	赤緑色点灯	あと2時間～1分使えます。早目に充電してください。
	赤色点灯	残り1分以下です。すぐ充電してください。

・通話中にバッテリーの容量がなくなると、「ピーツ・ピーツ・ピーツ」の警告音が鳴ります。鳴り始めてから1分で通話が切れます。充電してください。

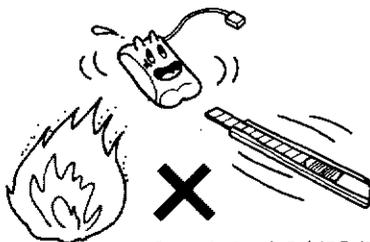
3 充電器に置いて充電する

●バッテリーの交換時期は

使いかたによって異なりますが、およそ2年です。充電しても使える時間が短くなったときは、交換が必要です。バッテリー(BN-R24)は、お買上げの販売店でお求めください。

●新しいバッテリーに交換したら

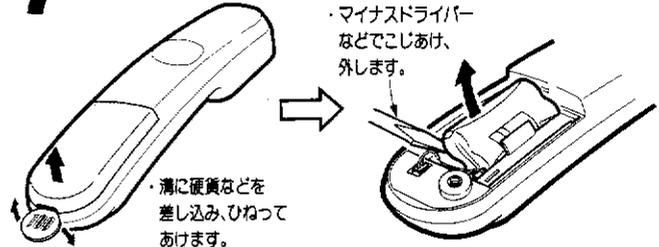
- ・充電器にのせ、いっぱい充電してください。
- ・古いバッテリーを火の中に入れてください。爆発する恐れがあり危険です。



・分解したり、火の中に入れてない。

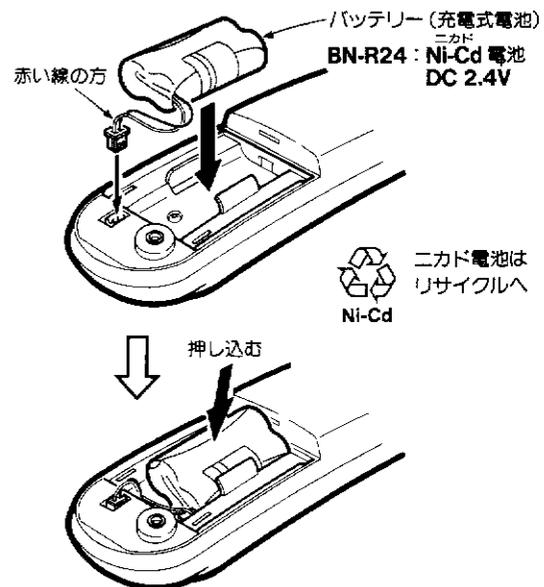
バッテリーの交換のしかた

1 電池のフタをあけバッテリーをはずす

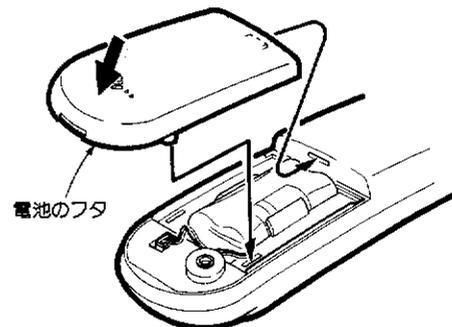


準備

2 新しいバッテリーと交換する



3 フタを元どおりにしめる



・しっかりしめ、約7時間以上充電してください。

知っておいてほしいこと

登録操作をするときは

短縮/登録ボタンを押したあとは……



音声ガイド*(使いかたの説明)が聞こえ、

ボタンと ☎ ボタンが点滅します。



各ボタンは20秒以内に
操作してください。

- ・20秒以上あけると「ピッ・ピッ・ピッ」音のあと解除されます。はじめからやり直してください。
- ・音声ガイドの途中でも次の操作に移れます。(終わるまで聞く必要はありません)

*音声ガイドとは：

使いかたの説明や次に操作するボタンを、電話機が音声で案内してくれます。おたすけ操作ガイドともいいます。

子機で電話をかけるとき……

子機を充電器から取り上げると、



外線ボタンのランプが

早い点滅 → ゆっくり点滅
に変わります。

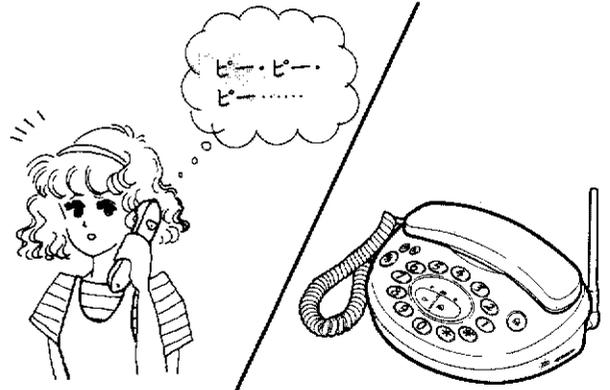
10秒以内にダイヤルボタ
ンを押してください。

- ・10秒以上何もボタンを押さないと、「通話が切れます……」のあと「ピー・ピー……」音が鳴ります。さらに10秒以上何もしないと切れて待受け状態に変わります。



通話圏外警告音について

- 通話中、子機が親機から離れすぎると、「ピー・ピー・ピー……」という警告音が鳴ります。



このようなときは、5秒以内に親機に近づいて通話してください。

5秒以上経過すると、相手には親機から保留メロディが送られます。

- 親機に近づいても警告音がとまらないときは……

- 1 ^{外線} ☎ ボタンを押していったん切る
- 2 親機に近づいてからもう一度 ^{外線} ☎ ボタンを押す



(1分以上警告音が鳴ると通話は切れます)

- 使用できる範囲を確かめておきましょう。

使用範囲外では、電話がかかってきたとき子機の呼出し音が鳴りません。また子機で電話をかけようとする、「ピー・ピー……」と警告音が鳴ります。あらかじめ内線通話(34ページ参照)により、使用できる範囲をお確かめください。

停電したとき……

親機は

受話器を使った通話はできます。ただしα-LCR2と留守番機能は使えません。内蔵のバッテリーにより記憶内容(時刻や暗証番号など)は、約10日間保持されます。
(親機のバッテリーの容量がなくなると停電時の通話はできなくなります。連続通話で約7時間までです。)

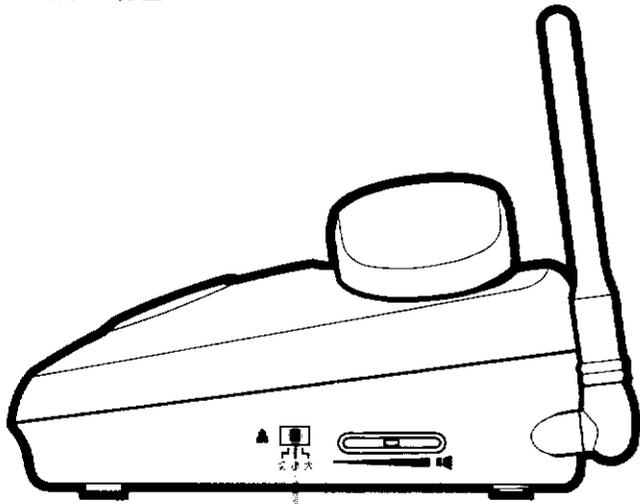
子機は

停電する前と同様に通話できます。ただし停電から3分すぎると、通話は切れます。停電から1時間以内の場合に限り、「通話が切れます」のあと保留ボタンを押すと、3分間だけ延長して話せます。

呼出し音量、スピーカ音量の調節

呼出し音量の切替 — 外線の呼出し音量が変えられます。 —

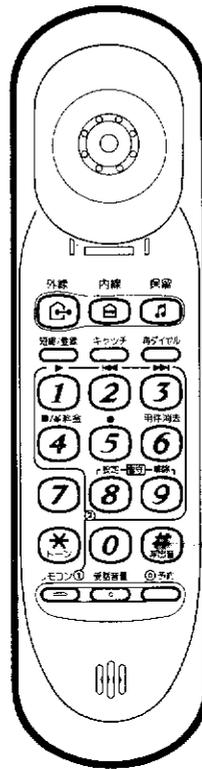
●親機の場合



呼出し音量スイッチ

- ・大：音量大
- ・小：音量小
- ・切：外線の呼出し音とモーニングニールの音は鳴らなくなります。
(内線呼出し音は鳴ります)

●子機の場合



・呼出し音を鳴らなくするには



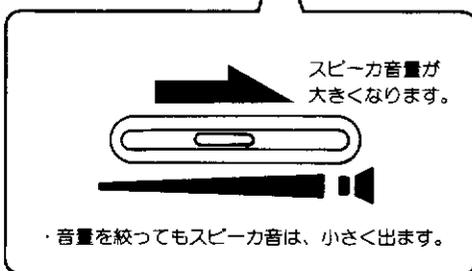
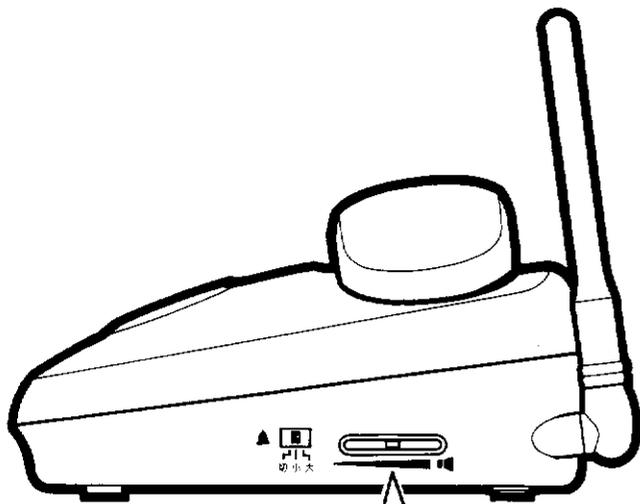
・# ボタンを2秒以上押し
ます。「ピー」音のあと呼出し
音は「切」に設定されます。
(内線呼出し音は鳴ります)

・鳴るように戻すには

呼出し音「切」に設定してあるとき、# ボタンを「ピッ」音が鳴るまで(約2秒) 押します。

準備

スピーカ音量の調節

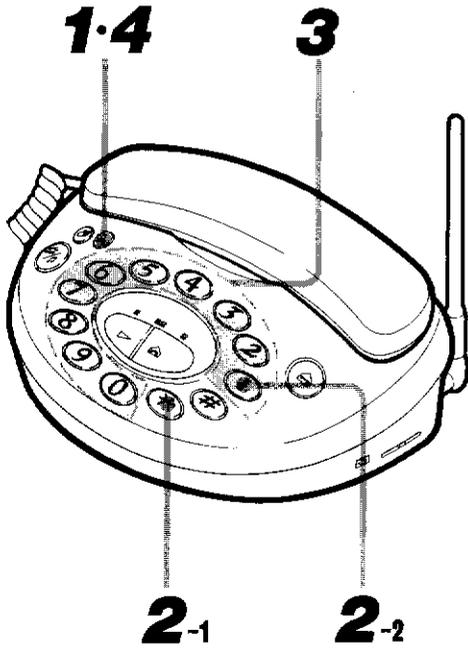


●保留メロディの音量も調節できます。

通話料金を知るために (ご自宅の電話番号の登録)

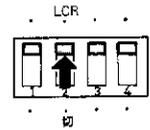
ご自宅の電話番号を市外局番から登録しておく、自動的に日付と時刻および **NTT** の通話料金データが登録されます。

ご自宅の電話番号の登録



確認

- 背面の LCR 切替スイッチが「LCR」側になっているか確認してください。
(お買上げ時は「LCR」側になっています)



1 短縮/登録ボタンを押す

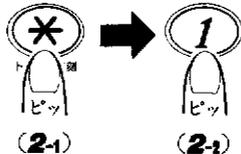


赤色が点灯しています

- ・音声ガイド(使いかたの説明)が聞こえます。途中で2の操作に移れます。
(★ ボタンと① ボタンが点滅しますが、操作には関係ありません)

20秒以内に

2 (★) → ダイヤルボタン (1) を押す

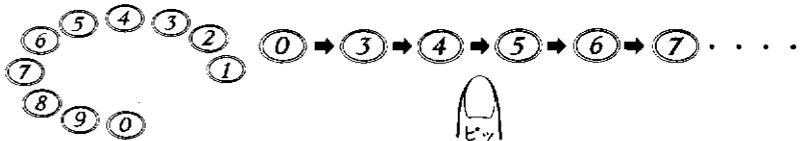


あなたの電話番号を市外局番から入力してください。

20秒以内に

3 電話番号を市外局番から押す(9または10ケタ)

例: 03-4567-... のとき



お願い

- 各ボタンは20秒以内に操作してください。それ以上あけると「ピッ・ピッ・ピッ」音のあと解除されます。最初からやり直してください。
- 登録した電話番号を変更するには 1 の操作からやり直してください。
- α-LCR2 に申し込みをすると時刻のズレは自動的に補正されます。申し込みをしないときは、自動的に補正されませんのでご自分で時刻を合わせ直してください。(→ 17 ページ参照)

20秒以内に

4 短縮/登録ボタンを押す



- ・登録が終わると LCR ランプが消灯し...

あなたの電話番号は 03-4567... ですね。



と聞こえ番号の確認ができます。

- ・番号を間違えると「ピッピッピッ」音のあと「もう一度あなたの電話番号を市外局番から入力してください」と聞こえます。3の操作をやり直してください。

● 電話番号を登録すると...

料金データをうけとるため、電話機が α-LCR センターへ自動的に電話をかけ、オンライン通信を行いません(このときの通話料金はかかりません)。

● 電話番号登録後、電話機が料金データをうけとると以下の機能がご利用になれます。

- ・日付と時刻の自動登録
- ・NTT 通話料金の案内 → 27 ページ参照

(ご利用になれるまでには電話番号登録後、受話器を取り上げたり他の登録操作などをしない状態で約1時間かかります。これらの操作をしたときは、半日～数日かかります)

年月日と時刻、曜日の登録

電話機内蔵の時計を今現在の年月日と時刻、曜日に合わせておくと、留守中の用件がいつ録音されたかわかります。

年月日と時刻、曜日の登録 —電話番号が登録済みのときは必要ありません。—

受話器を置いたまま

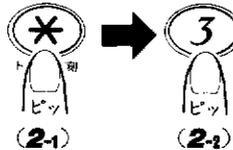
1 短縮/登録ボタンを押す



音声ガイド(使いかたの説明)が聞こえます。途中で2の操作に移れます。
(# ボタンと 0 ボタンが点滅しますが、操作には関係ありません)

20秒以内に

2 * → ダイヤルボタン 3 を押す



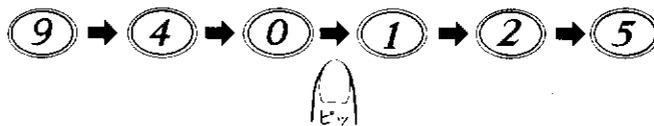
年月日、入力してください。

20秒以内に

3 西暦の下2ケタと月日を入力する

例：1994年1月25日は

時刻を24時間制で4ケタ入力してください。

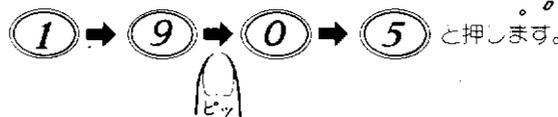


20秒以内に

4 現在時刻を入力する(4ケタで入力：24時間表示です)

例：午後7時5分は

曜日を入力してください。日曜日……



20秒以内に

●時刻を合わせ直すには…

右の1~6の操作をしてください。
α-LCR2に申し込みをすると、時刻のズレは料金データの更新時に自動的に補正されます。

●時刻と曜日を確認するには

通話していないとき
* ボタンを押します。
(子機はできません)
音声と光で確認できます。



5 曜日を入力する

例：月曜日の場合

登録ボタンを押してください。



	使用するダイヤルボタン	使用するダイヤルボタン	
日	1	木	5
月	2	金	6
火	3	土	7
水	4		

20秒以内に

6 短縮/登録ボタンを押す



94年1月25日
午後7時5分
月曜日です。

音声で年月日と時刻、曜日が聞こえ、ボタンも光ります。

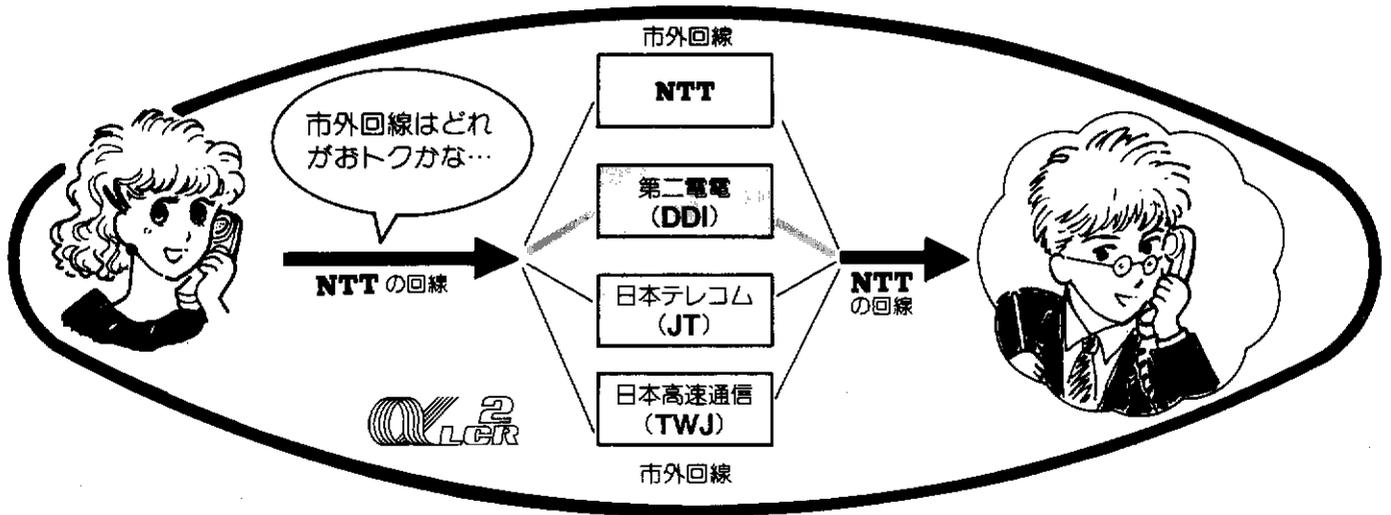
準備

α-LCR2について

アルファ・エリジー・アールツー

● α-LCR2 (Least Cost Routing : 最安値回線自動選択) とは

NTTの市外電話回線の他に第二電電 (DDI) や日本テレコム (JT)、および日本高速通信 (TWJ) を利用し、通話料金のおトクな市外回線を自動的に選択する機能のことです。さらに本機でかけた電話の通話料金を確認することができます。



- この α-LCR2 を利用するには、α-LCRセンター (DDI) への申し込みが必要です。添付の「 ご利用申込書」で申し込みをしてください。(すでに DDI に加入、または α-LCR をご利用のときも申し込みが必要です)
- α-LCR2 に申し込みをすると、通話料金の案内がご利用になれます。(→ 27 ページ参照)
ご利用になるための手続等は 19～21 ページをご覧ください。
- DDI と契約後は、市外電話をかけるとき今までどおりダイヤルするだけで自動的におトクな市外回線が選択されます。

お問い合わせ先

● 第二電電 (DDI)

α-LCRセンター ☎0077-772 (通話料無料)
☎0120-17-4077 (通話料無料)
受付時間9時～21時 (年中無休)

他の新電電*をご利用になるときも、新電電各社に申し込みをしてください。

- 日本テレコム (JT) ☎0120-0088-82 (通話料無料)
- 日本高速通信 (TWJ) ☎0120-03-0070 (通話料無料) 東京
☎0120-06-0070 (通話料無料) 大阪

● お客様のご自宅に
伺っての工事はあ
りません。

● DDI を利用した通話は、DDI より請求されます。

(DDI ご利用の基本料金は、一切かかりません)

NTTからは、NTTの基本料金と DDI を利用しなかった NTTの通話料金等が請求されます。

JT や TWJ を利用した場合も同じです。

*新電電とは：

市外電話専門のサービス会社です。DDI、JT および TWJ の3社があり、各社とも市外回線の部分のみを加入者に提供し、端末回線は NTTの既設の回線を利用しています。

α-LCR²のデータ送信について

● α-LCR²のデータメンテナンスについて

この製品は、α-LCR²を正しく動作させるために料金データを記憶する必要があります。料金データは、α-LCRセンターとのオンライン通信により、次のような場合自動的に最新データが記憶されます。

- ・ α-LCR²ご利用申し込み後
- ・ 1～2か月に1度

オンライン通信中(α-LCRランプは消灯)に、電話をかけようとするとき「こちらはDDIでございます。ただ今データを書き替えていますのでしばらくお待ちください」が聞こえ、かけられません。5～6分待つてからおかけ直してください。

(α-LCRランプの緑色が点灯すれば、使えます)

● LCR動作のために

電話機本体がα-LCR²データ受け取りのため、α-LCRセンターに向け自動的に電話をかけることがあります。これは、お客様がお使いになる地域の料金情報を送るために、技術的に必要な動作です。(料金無料)

● α-LCRセンターからの料金データの書き替え等を自動的に行なうために

外出するときは、必ず留守番に設定しておいてください。自動的にデータの書き込みが行われ便利です。

● N-ID 地域では、ご利用できません。

新電電各社では、誰が電話をかけたかを確認するために、NTTからID(識別番号)を送ってもらいます。ただし、NTTの交換機によっては、IDを送れる地域と送れない地域…N-ID地域があります。N-ID地域についてはα-LCRセンターにお問い合わせください。

〈お知らせ〉

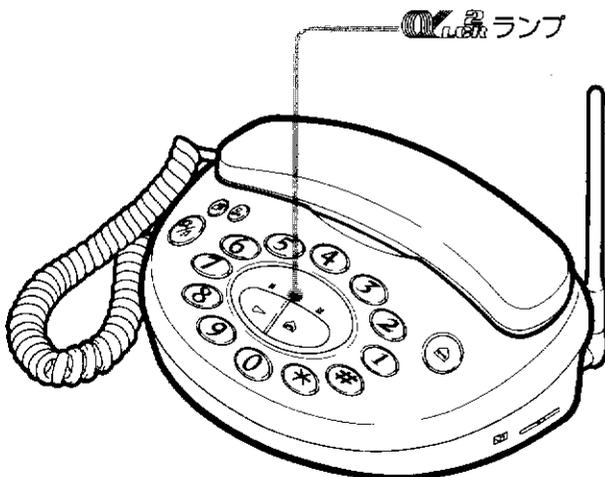
● 次のような場合は、α-LCRセンターにご連絡ください。

- ① 転居等により、住所・電話番号が変わったとき
- ② α-LCRランプが消えたとき
- ③ すでにα-LCRをご利用のとき
- ④ 通話料金等でご質問があるとき
- ⑤ 並列接続で電話機をご利用になるとき
- ⑥ 電話機にご自宅の電話番号を登録した後に、故障等で電話機を取り替えたとき

α-LCRセンター：0077-772 (通話料無料)
0120-17-4077 (通話料無料)

受付時間：9時～21時(年中無休)

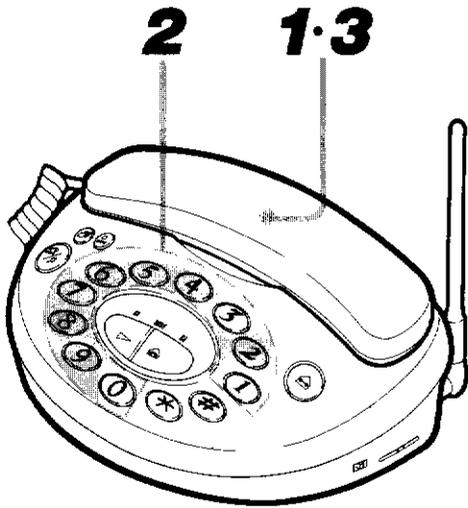
α-LCR²ランプの表す意味



赤色点灯	ご自宅の電話番号がまだ電話機に登録されていないとき
消える(消灯)	α-LCRセンターと手続き中のとき
緑色点灯	α-LCRセンターからの料金データが記憶されα-LCR ² が利用できるとき
緑色点滅	新電電を選んだとき(ダイヤル中5秒間のとき)

電話をかけるには

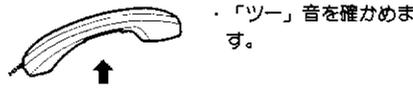
子機が充電器に置いてあるときは、子機を取り上げるだけでかけられます。終わるときは充電器に置くだけで切れます(クイック通話機能といいます)。



電話をかけるには

親機でかけるには

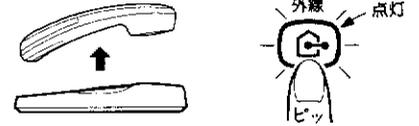
1 受話器を取り上げる



子機でかけるには

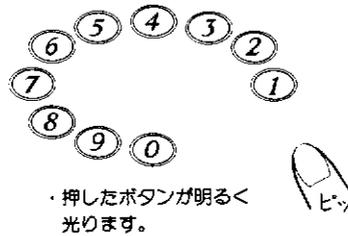
1 子機を取り上げる

・充電器に置いてあるとき ・待受け状態*のとき



10秒以内に

2 電話番号をダイヤルする

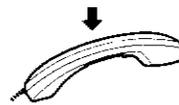


2 電話番号をダイヤルする



●通話が終わったら

3 受話器を置く

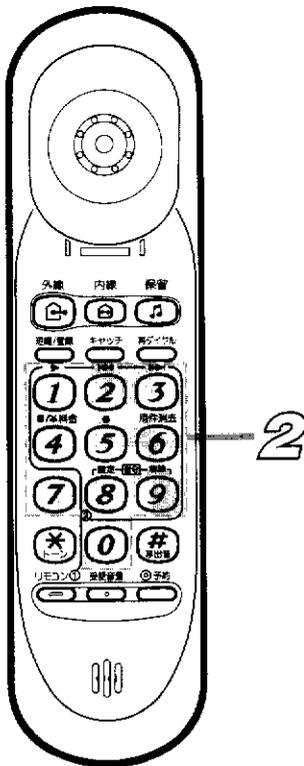


3 充電器に置く



まほう
*待受け状態とは：

子機を充電器に置いていなくても、電話がうけられる状態をいいます。

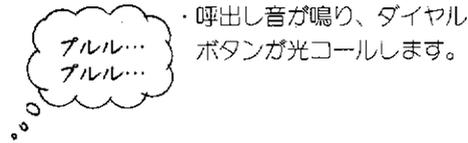


電話をうけるには

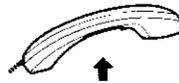
電話をうけるには

親機でうけるには

- 電話がかかってくると

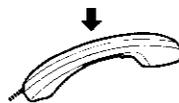


1 受話器を取り上げる

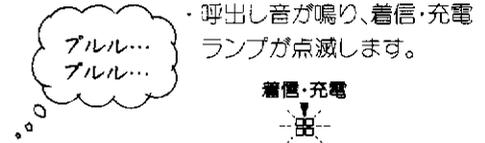


- 通話が終わったら

2 受話器を置く

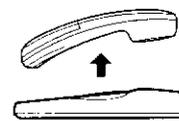


子機でうけるには



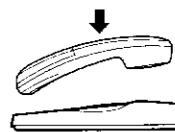
1 子機を取り上げる

- ・充電器に置いてあるとき
- ・待受け状態のとき



2 充電器に置く

- ・または



→待受け状態になります。

- 子機の受話音量を変えるには

1 子機を充電器から取り上げる



- ・待受け状態のときは外線ボタンを押します。

2 受話音量ボタンを押す



- ・押すごとに

標準 ⇄ 音量大 と交互に変わります。

(「ツー」音で確認できます)

お買上げ時は「標準」に設定されています。

3 充電器に置く



受話音量ボタン



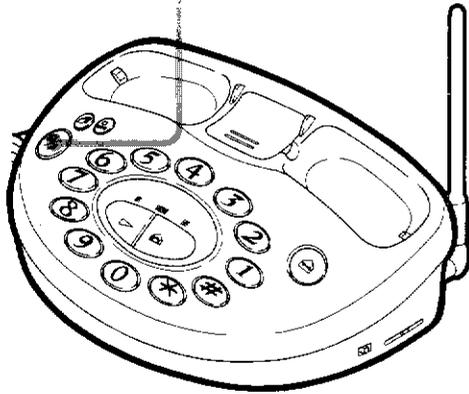
基本操作

通話の相手に待ってもらうには(保留)

通話中、相手の方に待ってもらうときは、保留メロディ(曲名：瑠璃色の地球)を流すことができます。

通話の相手に待ってもらうには

1・2



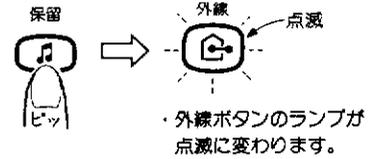
親機で通話中に

1 保留ボタンを押す



子機で通話中に

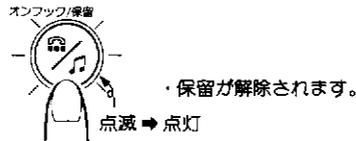
1 保留ボタンを押す



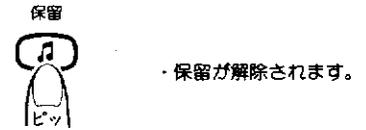
- 相手の方には保留メロディが送られます。
(こちらの声は、相手に聞こえません)

再びお話しするには

2 保留ボタンを押す



2 保留ボタンを押す



- 保留中は受話器を親機(子機は充電器)に置くこともできます。通話は切れません。再びお話しするときは、受話器(または子機)を取り上げるだけでつながります。→自動保留解除になります。
- 受話器を親機に置いて保留中に子機を充電器から取り上げると、子機で話せます。また子機を充電器に置いて保留中に受話器を取り上げると、親機で話せます。
→詳しくは 25 ページ「ひとり転送」をご覧ください。

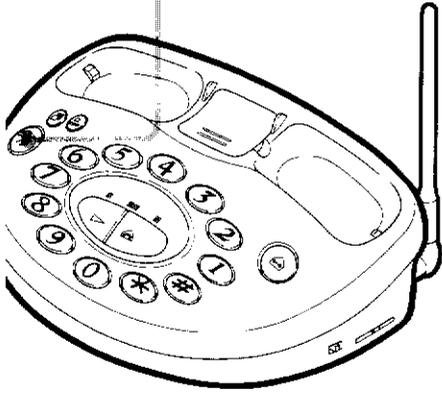


1・2

外の人との通話を子機（または親機）でとり直すことができます。

ひとり転送 — 子機または親機で通話をとり直すには —

1



親機での通話を子機でとり直すには
通話中に

1 保留ボタンを押す



・外の人には保留メロディが送られます。
(保留転送)

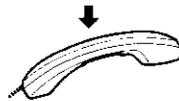
子機での通話を親機でとり直すには
通話中に

1 保留ボタンを押す



・外の人には保留メロディが送られます。
・外線ボタンのランプが点滅に変わります。

2 受話器を置く



・充電器のところへ行きます。

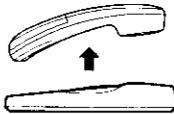
2 子機を充電器に置く



・または外線ボタンを押します。

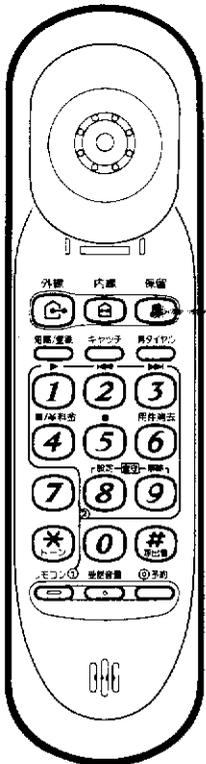
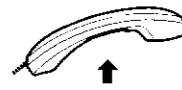
・親機のところへ行きます。保留メロディが聞こえます。

3 子機を充電器から取り上げる



・待受け状態のときは、外線ボタンを押します。

3 受話器を取り上げる



1

●保留が自動的に解除され、外の人とお話できます。

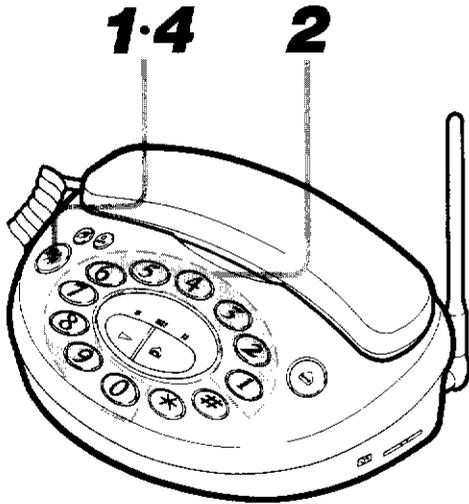
電話編

基本操作

受話器を置いたままかけるには

親機の場合、受話器を置いたままかけることができます。天気予報（177番）や時報サービス（117番）などを聞くときに便利です。

受話器を置いたままかけるには -オンフックダイヤルといえます-



1 オンフックボタンを押す



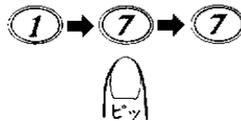
・オンフックボタンが点滅し、ダイヤルボタンは点灯します。



2 電話番号をダイヤルする

例：天気予報

・押したボタンが明るく光ります。



つながると

3 相手の声はスピーカから聞こえます（スピーカ受話といえます）



・相手と話したいときは、受話器を取り上げます。

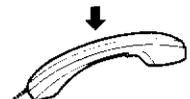


終わるときは

4 オンフックボタンを押す



・受話器を取り上げたときは、親機に置きます。



使用状態の表示

●子機使用中のとき

・親機は



例：子機1使用中のとき

と  が点灯します。

(使用中の子機と同じ番号のダイヤルボタン)

・留守番に設定されているときは、オンフック/保留ボタンのみ点灯します(ダイヤルボタンは用件数を表します)。

●この他オンフック/保留ボタンのランプは...

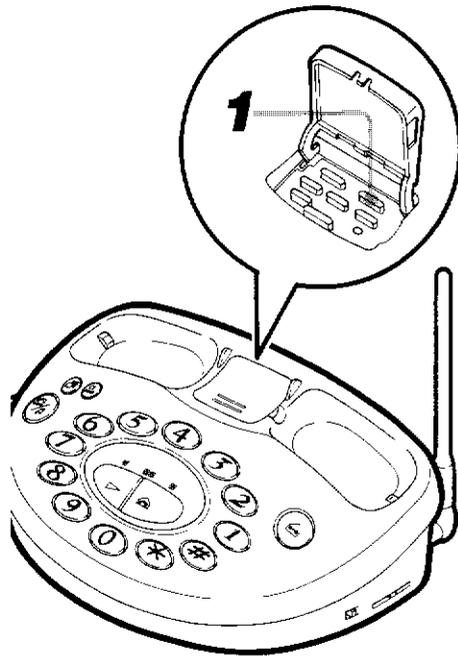
保留中

: 点滅

の状態になります。

通話料金を知るには

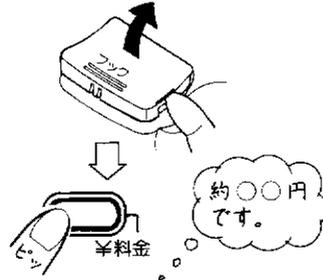
ご自宅の電話番号を登録すると、本機でかけた電話の通話料金を知ることができます。



通話料金を知るには

親機で通話中または終わったあと

- フックボタンのフタを開け料金ボタンを押す



- ・通話ごとの料金を知ることができます。
- ・通話をやめて次の通話をするまでは、料金を聞くことができます。

子機で通話中または終わったあと

- リモコンボタンを押す



- ・待受け状態のときは、内線ボタンのランプが速い点滅 → 遅い点滅に変わると、リモコンモードになります。

テープ停止中に

- ダイヤルボタン **4** を押す



約〇〇円です。

終わるときは

- リモコンボタンを押す



- ・リモコンモードが解除されます。(通話していないときは)待受け状態になります



- 一般の料金体系とは異なる電話番号を利用したときは、料金計算ができません。

- ・ 1 から始まる3ケタの電話番号 (104や177など) …市外局から始まる場合を含む
- ・ フリーダイヤル (0120など)
- ・ ダイヤルQ2サービス (0990)
- ・ 自動車電話、携帯電話 (030、040など)
- ・ 船舶電話 (0150、0450、0750など)
- ・ 国際通話をしたとき
- ・ 着信短縮ダイヤルサービス(伝言ダイヤル# 5100など)
- ・ 新電電を指定したダイヤル(0077+03…など)
- ・ その他エンジェルノート(0190)などの特殊ダイヤルサービス

〈お知らせ〉

- 通話料金のお知らせは、およその目安です。
- α-LCR2に申し込みをしていなくても、電話番号が登録してあれば通話料金を聞くことができます。ただし、NTTの通話料金が改訂されると正しい通話料金を聞くことができません。

ご注意

- キャッチホンやトリオホンサービスをご利用のときは、通話料金が正確にお知らせできないことがあります。

電話機
応用操作

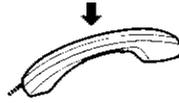
かけ直すには(再ダイヤル)

相手がお話し中のときや伝え忘れがあったとき、簡単にかけ直しができます。32ケタまでの電話番号がかけ直してできます。

同じ相手にかかけ直すには

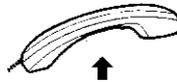
親機でかけ直すには

1 いったん受話器を親機に置く



しばらく待つてから

2 受話器を取り上げる



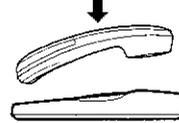
・「ツー」音を確認め
す。

3 再ダイヤルボタンを押す



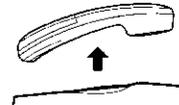
子機でかけ直すには

1 いったん子機を充電器に置く



・または  ボタンを押
します。→ 待受け状態
になります。

2 子機を取り上げる



・待受け状態にしたとき
は、 ボタンを押
します。
・「ツー」音を確認め
す。

3 再ダイヤルボタンを押す



●最後にかけた電話番号が自動的にダイヤルされます。
(再ダイヤルは親機・子機別々の動作になります)

●他の人に電話番号を知られたくない
ときは…

親機

1 受話器を取り上げ、「ツー」音を確認め
る

2 ダイヤルボタン①～⑨のいずれ
か一つを押す

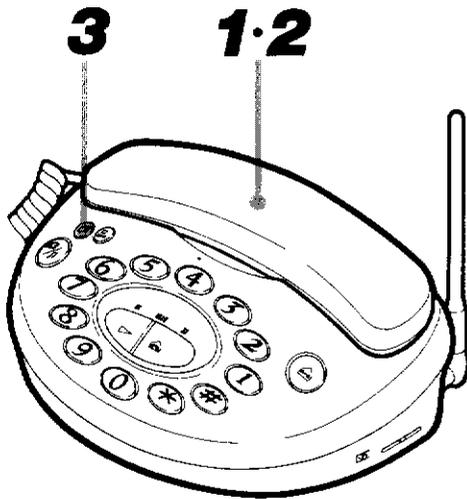
3 受話器を置く

子機

1 子機を充電器から取り上げ、「ツー」
音を確認める

2 ダイヤルボタン①～⑨のいずれ
か一つを押す

3 子機を充電器に置く



相手を確かめてからとるには (お相手選び機能)

迷惑電話でお困りのときや居留守にしたいときは、留守ボタンによるお相手選び機能を使うと便利です。留守番に設定されていないとき使います。

お相手選び機能の使いかた —親機のみ—

- 通話相手を確認するには

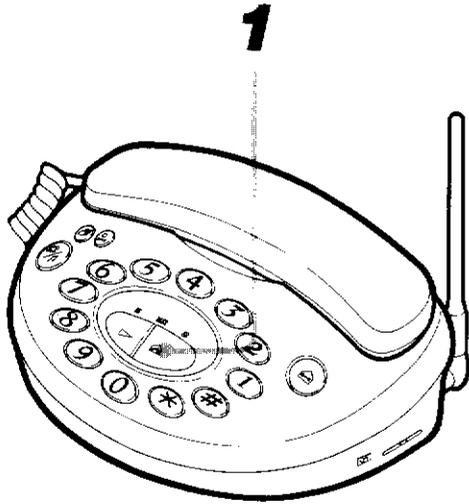
1 電話がかかってきたら留守ボタンを押す



・内蔵の固定応答メッセージが対応し、相手の声はスピーカから聞こえます。

出たくないときは、このままにしておきます。相手が切ると「ブー...ブー...」音のあと切れます。

電話に出たいときは、受話器を取り上げます



- かかってきた電話を居留守にして切るには

1 電話がかかってきたら、受話器を取り上げる

・相手の声は受話口から聞こえます。(このとき、こちらの声も相手に聞こえます)
出たい相手かどうかを確かめます。

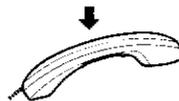
出たくない相手
のときは……

2 留守ボタンを押す



・内蔵の固定応答メッセージが対応します。

3 受話器を親機に置く



- 通話が終わると

お相手選び機能は、自動的に解除されます。

ご注意

- 留守番に設定されていると、お相手選び機能は働きません。

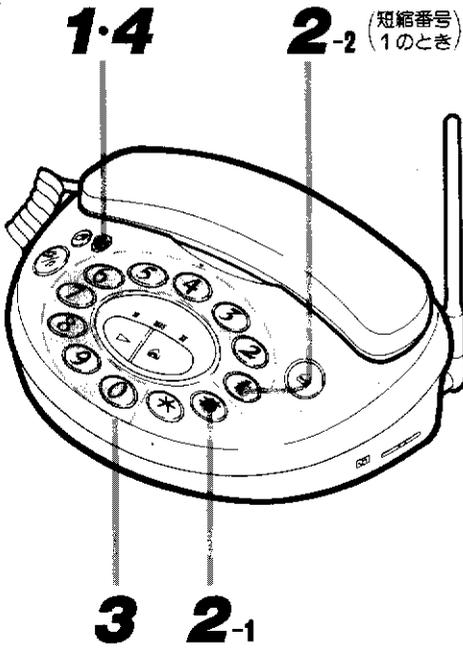


応用操作

短縮ダイヤルの使いかた

よく使う電話番号は、短縮番号(ダイヤルボタン①～⑨)に登録しておく
と便利です。最大16ケタまでの電話番号が、親機・子機別々に登録できます。

短縮ダイヤルの登録 —変更も同じ操作になります—



親機の登録

1 短縮/登録ボタンを押す

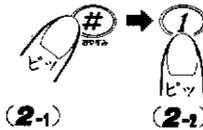


・音声ガイドが聞こえます。
・ボタンが点滅しますが、操作には関係ありません

20秒以内に

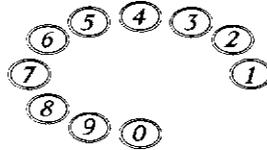
短縮番号1にするとき

2 # → ① ボタンを押す



20秒以内に

3 相手の電話番号を押す



・16ケタまでです。

20秒以内に

4 短縮/登録ボタンを押す



・登録した電話番号が光と音声で確認できます。

子機の登録

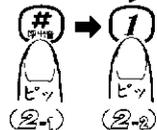
1 子機を取り上げ短縮/登録ボタンを押す



20秒以内に

短縮番号1にするとき

2 # → ① ボタンを押す



20秒以内に

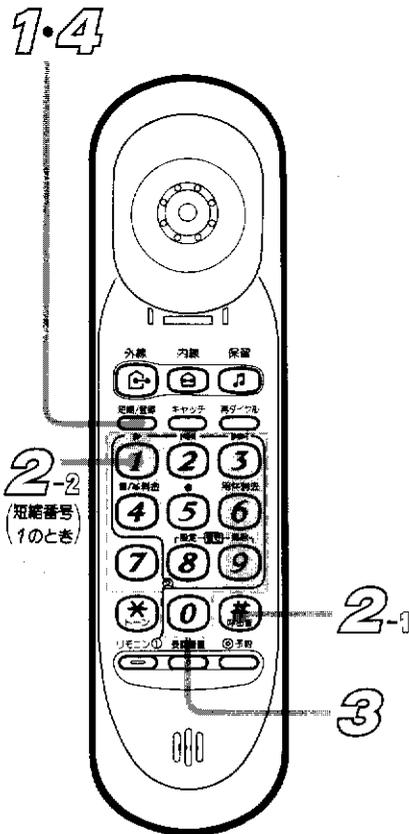
3 相手の電話番号を押す



・16ケタまでです。

20秒以内に

4 短縮/登録ボタンを押す



●続けて別の電話番号を登録するには

上記の操作をくり返し、②～⑨のボタンに別の電話番号を登録してください。

親機の場合、手順2で#ボタンを押すと、登録されていない番号のダイヤルボタンのランプが点滅します。

●確認は

・親機：受話器を置いたまま

・子機：確認できません。

●取消しは

・親機：1→2→4

・子機：1→2→4 の操作をすると取消されます。

短縮/登録

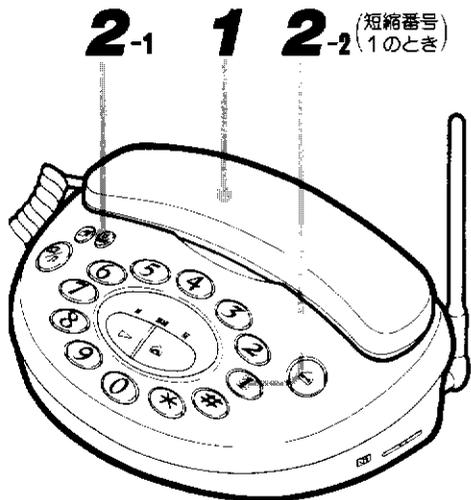


登録してあるダイヤルボタンが光ります。

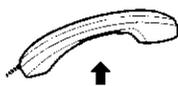
→ 短縮番号①～⑨を押す

(光と音声で電話番号を知らせます)

短縮ダイヤルで電話をかけるには

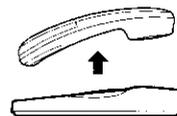


親機でかけるには
1 受話器を取り上げる



・「ツー」音を確かめます。

子機でかけるには
1 子機を取り上げる

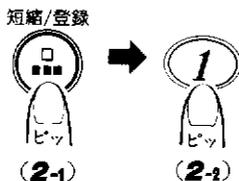


・「ツー」音を確かめます。

・待受け状態のときは、外線ボタンを押します。

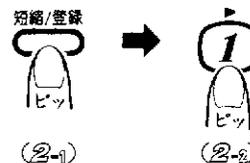
2 「短縮/登録ボタン→短縮番号」を押す

例：短縮番号1のとき



2 「短縮/登録ボタン→短縮番号」を押す

例：短縮番号1のとき



電話機

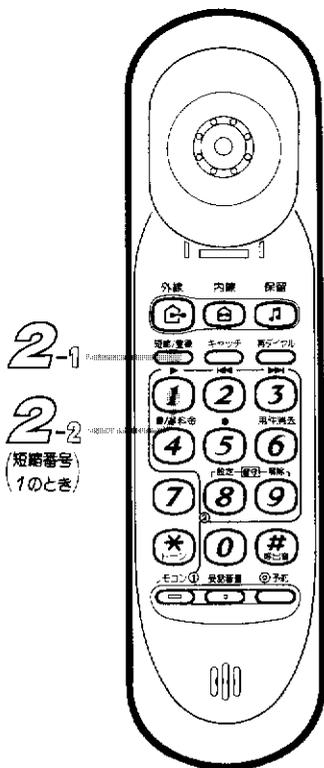
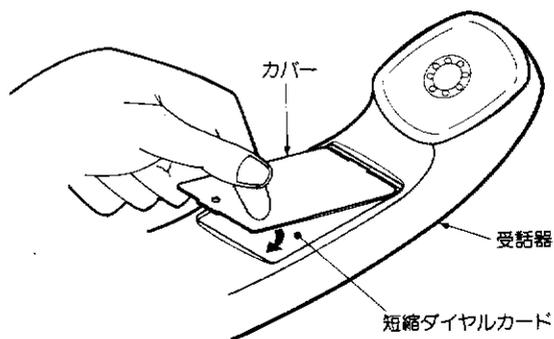
応用操作

●登録されている電話番号がダイヤルされます。
相手が出たらお話しください。

●子機から親機の短縮番号を使ってかけるには



●登録先は、添付の「短縮ダイヤルカード」に記入しておく便利です。



キャッチホン(通話中着信サービス)を利用するには

キャッチホンとは、通話中に別の人からかかってきた電話に出られる機能のことです。キャッチホンを利用するためには、NTTとの契約が必要です。

キャッチホンを利用するには

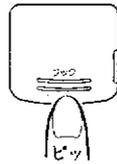


通話中に電話がかかってくると「ブルル・ブツツ」音が知らせてくれます。

「ブルル・ブツツ」音が鳴っている間に

親機

- 1 フックボタンを「ピツ」音が出るまで押す (親機から出ます)



- ・あとからかけてきた人と話せます。
- ・フックボタンのフタが開いているときは、内部のフックボタンが使えます。

子機

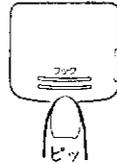
- 1 キャッチボタンを「ボン」と押す



- ・あとからかけてきた人と話せます。

はじめの人に戻すには

- 2 フックボタンを「ピツ」音が出るまで押す (親機から出ます)

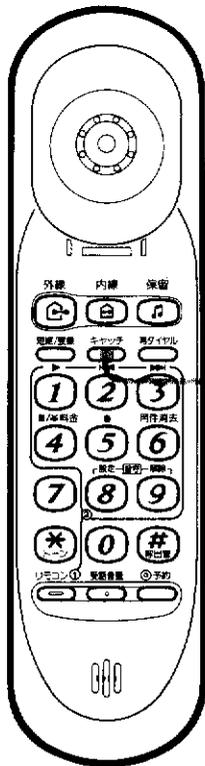


- 2 もう一度キャッチボタンを「ボン」と押す



- キャッチホンを利用するとき以外にフックまたはキャッチボタンを押すと通話は、切れます。

(フックまたはキャッチボタンは、NTTの通話中着信サービス「キャッチホン」を利用するためのボタンです)



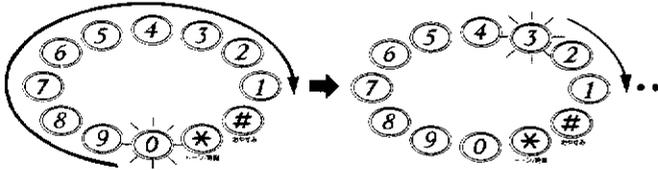
光るダイヤルボタンについて (親機のみ)

電話をかけるとき押したボタンが光ります

- 押した順にダイヤルボタン ① に向かって光りが回りますので番号確認ができます。

〈例〉

(03) ……と押すと



・再ダイヤル時も点灯します。

- 短縮ダイヤルで登録した電話番号が確認できます。かけるときも順に1回点灯します。

何分話しているかわかります

- 受話器を取り上げたときから時計がスタートし、今何分話しているか分単位で表示されます。

1～9分までは……1ケタで点滅 (3分のとき ③)

10～99分までは……2ケタの数字が順次点滅

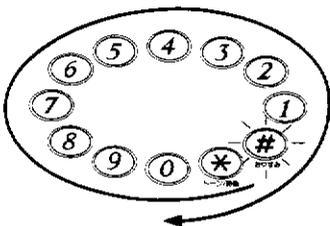
(23分のとき ② → ③)

100分になると……⑩のボタンが点滅します。

(100分を超えると再び1ケタからの点滅…101分は ① の点滅…に変わります)

電話がかかってくると光りでも呼出しされます

- 電話がかかってくるとダイヤルボタンも光ります → 光コール(ルーレットコールともいいます)。



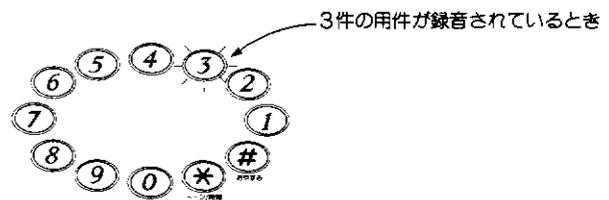
呼出し音に対応し光ります。

設定した現在時刻や暗証番号がわかります

- 現在時刻またはモーニングコールの時刻を設定すると、その時刻が12時間表示で光ります。
- 通話していないとき * ボタンを押すと、現在時刻が光って確認できます。
- 暗証番号を設定したときも順番に光って確認できます。

留守中に録音された用件の件数がわかります

- 留守中の用件の件数がわかります。



3件の用件が録音されているとき

- 用件が10件以上録音されているとき ⑨ が点滅します。

使用中の子機がわかります (留守番に設定時)

- ダイヤルボタンが明るく点灯し、どの子機が使用中かわかります。



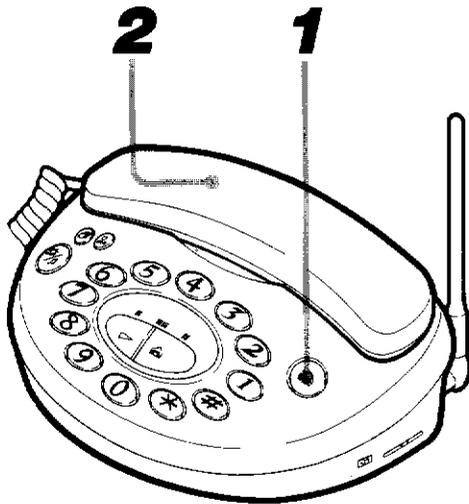
電話機

応用操作

親機と子機の間で話すには (内線通話)

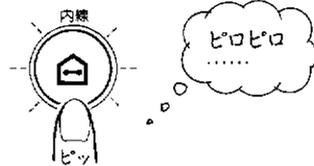
親機から子機を呼出し、お話しすることができます。子機を増設しているときは、子機を指定して呼出せます。

親機から子機を呼出し話すには

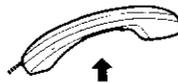


親機

1 内線ボタンを押す



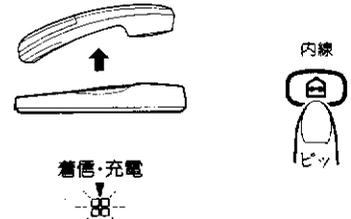
2 受話器を取り上げる



子機

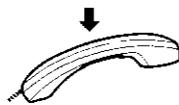
1 呼出し音が鳴ったら子機を取り上げお話しします

・充電器に置いてあるとき ・待受け状態のとき

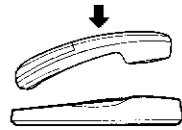


●内線通話をやめるには

親機：受話器を置く



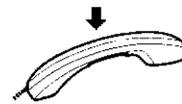
子機：充電器に置く



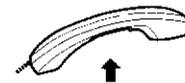
●内線通話中に電話がかかってきたら

親機 でうけるとき

1 いったん受話器を置く (内線通話は切れます)



2 再び受話器を取り上げる



→ 外の人と通話
できます。

親機の呼出し音が
鳴ります。
・子機は受話口か
ら聞こえます。

子機 でうけるとき

1 外線ボタンを押す (内線通話は切れます)



→ 外の人と通話
できます。

〈お知らせ〉

●子機を増設したときの内線操作は、

58 ~ **60** ページをご覧ください。

子機から親機を呼出し、内線通話することができます。

子機から親機を呼出し話すには

子機

親機

1 子機を充電器から取り上げる

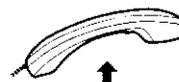


・待受け状態のときもそのまま取り上げます。

2 内線ボタンを押す

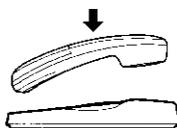


1 呼出し音が鳴ったら受話器を取り上げお話しします

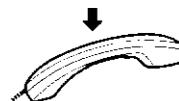


●内線通話をやめるには

子機：充電器に置く



親機：受話器を置く



内線呼出し



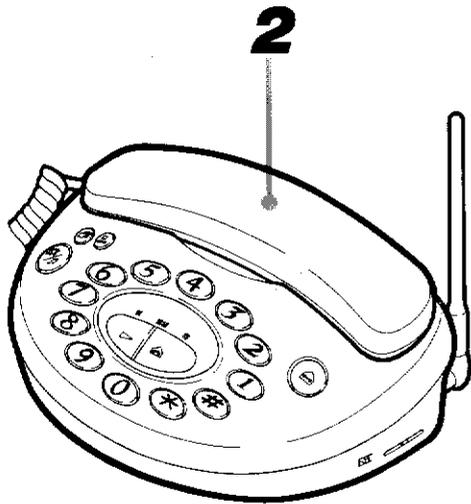
内線編

基本操作

外の人との通話をまわすには (外線転送)

外の人との通話をボタン操作をしないで子機（または親機）にまわすことができます。これを簡単転送といいます。

簡単転送で親機から子機にまわすには



親機で通話中に

- 1 電話をまわすことを伝え子機を取り上げてもらう

〇〇さんから電話よ
そっちでとってね...

子機

- 1 子機を取り上げる

・充電器に置いてあるとき
・待受け状態のとき



- 2 呼出し音が鳴ったら受話器を置く



簡単転送

受話器を置くと
外の人と通話できます
(受話器を置くまでは子機側では聞けません)

簡単転送で子機から親機にまわすには

子機で通話中に

- 1 電話をまわすことを伝え

〇〇さんから電話よ
そっちでとってね...

親機

- 1 受話器を取り上げる



●簡単転送のモードを解除するには

- 1 短縮/登録ボタンを押す

- 2 フックボタンを押して解除する
・押すごとに「解除 ←→ 設定」が選べます。
(お買上げ時は「設定」です)

- 3 短縮/登録ボタンを押す
・簡単転送ができなくなります。

- 2 呼出し音が鳴ったら充電器に置く

ビロビロ.....



または



→ 待受け状態になります。

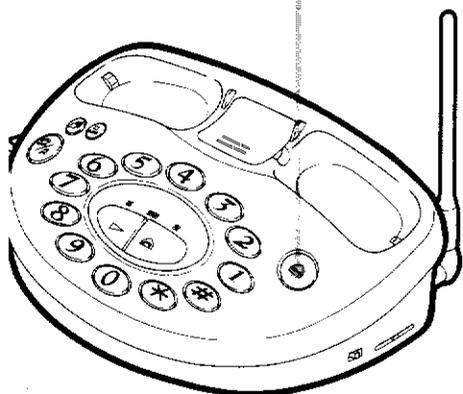
簡単転送

子機を充電器に置くか待受け状態にすると
外の人と通話できます
(子機を充電器に置くか待受け状態にするまでは親機側では聞けません)

外の人との通話を、内線呼出し後にまわすこともできます。

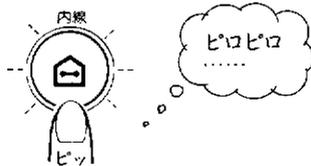
内線呼出し後に親機から子機にまわすには

1



親機で通話中に

1 内線ボタンを押す



・外の人には保留メロディが送られます。

子機

1 呼び出し音が鳴ったら子機を取り上げる

・充電器に置いてあるとき

・待受け状態のとき



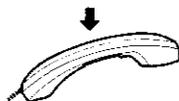
着信・充電



内線呼出し

子機側の人がでたら

2 電話をまわすことを伝え
受話器を置く



転送

受話器を置くと
→ 外の人と通話できます



内線編

基本操作

●子機側の人がないときは

もう一度  ボタンを押します。外の人との通話に戻ります。

●秘話機能について

親機で外の人と通話中は、子機側で聞くことはできません。
また子機で外の人と通話中のときも、親機側で聞くことはできません。
プライバシーが守られます。

ご注意

●本機は秘話機能を搭載しているため、簡単転送のモードを解除すると親機でとった電話を子機にまわすとき直接子機を取ってもつながりません(エラー音のあと切れます)。また子機から親機にまわすときも直接受話器を取ってもつながりません。必ず **37** ~ **38** ページの操作をしてください。

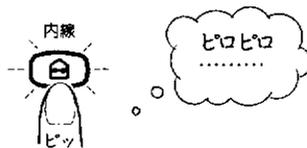
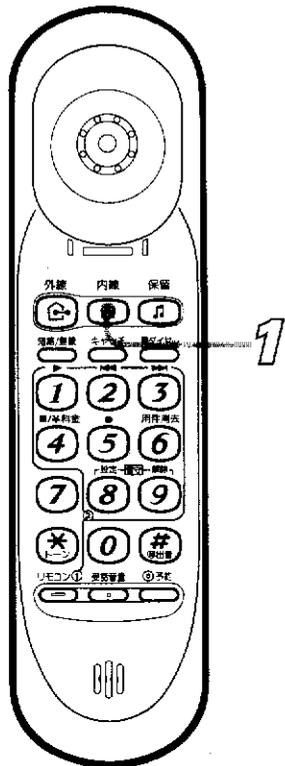
外の人との通話をまわすには (つづき)

外の人との通話を、内線呼出し後にまわすこともできます。

内線呼出し後に子機から親機にまわすには

子機で通話中に

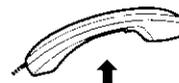
1 内線ボタンを押す



・外の人には保留メロディが送られます。

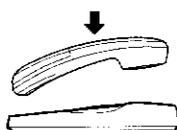
親機

1 呼出し音が鳴ったら受話器を取り上げる



親機側の人がでたら

2 電話をまわすことを伝え
充電器に置く



・または



→ 待受け状態
になります。

転送

子機を充電器に置くか待受け状態にすると
→ 外の人と通話できます

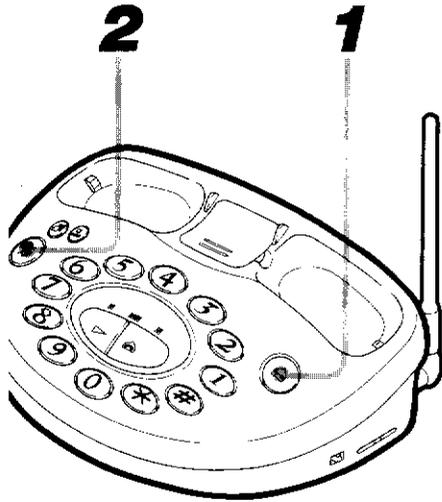
● 親機側の人がないときは

もう一度  ボタンを押します。外の人との通話に戻ります。

外の人と親機・子機の3人で話すには

外の人と通話中に子機（または親機）を呼出し、3人でお話することができます。

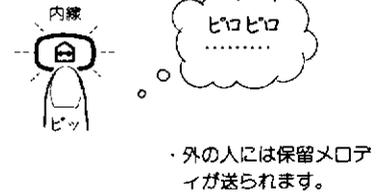
3者通話するには



親機で通話中に
子機を呼出し3人で話すには
1 内線ボタンを押す



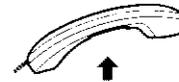
子機で通話中に
親機を呼出し3人で話すには
1 内線ボタンを押す



子機は
● 呼出し音が鳴ったら充電器から取り上げる
・充電器に置いてあるとき ・待受け状態のとき



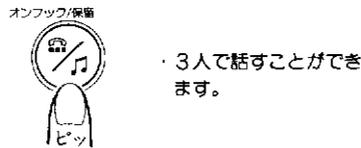
親機は
● 呼出し音が鳴ったら受話器を取り上げる



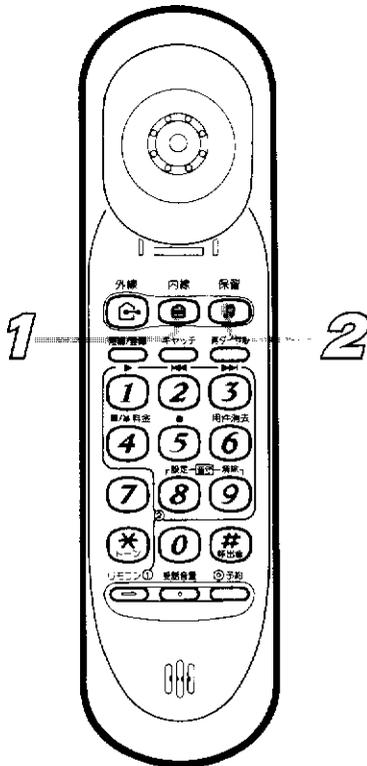
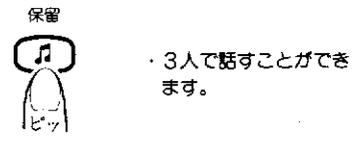
内線編

応用操作

2 3人で話すことを伝え
保留ボタンを押す



2 3人で話すことを伝え
保留ボタンを押す



● 呼出しに応じないときは
もう一度内線ボタンを押します。外の人との通話に戻ります。

親機の場合



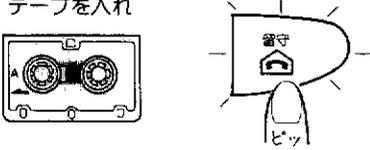
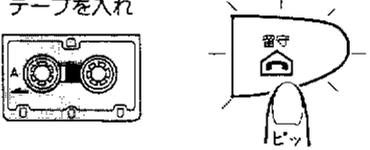
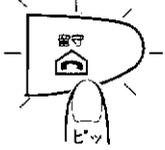
子機の場合



留守番操作の流れ

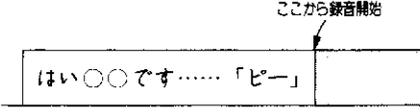
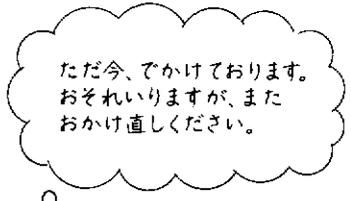
留守番の設定は3種類あります。目的に合わせてお選びください。

外出前に

ふつうの「留守録音」に設定	「着信同時録音」に設定	「応答専用」に設定
<p>テープを入れ</p>  <p>・お買上げの状態のままで使えます。</p>	<p>テープを入れ</p>  <p>・録音方式を着信同時録音に設定します。→ 46 ページ参照 ・着信同時録音用の応答メッセージを録音します。→ 47 ページ参照</p>	<p>テープを入れずに</p>  <p>・用件は録音されません。</p>

外出中は

電話があると…

<p>● 応答メッセージ → 「ピー」音のあと相手の用件を録音します。</p>  <p>ここから録音開始</p>	<p>● 応答メッセージが流れ、同時に録音を始めます。</p>  <p>ここから録音開始</p>	<p>● 応答専用メッセージが流れます。</p>  <p>ただ今、でかけております。おそれいりますが、またおかけ直してください。</p>
---	--	---

帰宅したら

- 録音されている用件を聞きます。



聞き終わったら

- 留守番を解除します。

- 呼出し音を15回以上鳴らすには

本機は留守番に設定されていなくても、呼出し音が15回鳴ると、自動的につながって留守メッセージが流れます。このことを知らずにかけてきた方に無駄な料金をかけてしまいます。この動作を避けたいときは、**49** ページを参照し「解除します…」に設定しておいてください。

ご注意

- **α-LCR2** をご利用になっている場合

留守番自動設定モードになっていないと、通話料金データの更新ができなくなり、**α-LCR2** が正しく機能しないことがあります。ふだんは「留守設定します…」にしておいて、いつでもデータの更新ができる状態での使用をお勧めします。

留守番に設定するには

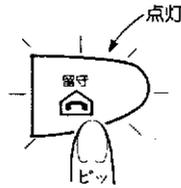
— 親機にテープを入れておきます。 —

外出するとき留守番に設定しておく、留守中に電話があっても相手の用件をテープに録音しておくことができます。応答メッセージを内蔵しています。

留守番に設定するには

親機で設定するには

1 留守ボタンを押す



留守ボタンのランプが点灯します。

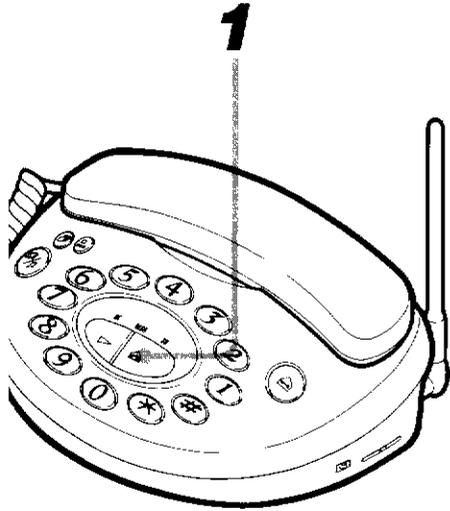
子機で設定するには

1 子機を取り上げリモコンボタンを押す



・待受け状態のときは、内線ボタンのランプが速い点滅 → 遅い点滅に変わるとリモコン操作ができます。

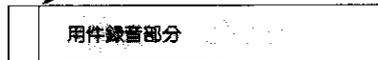
2 ダイヤルボタン **8** を押す



- 『ただ今でかけております。』という音の……の応答メッセージが聞こえ「ピー」音のあとテープは自動的に走行し、図の位置で止まります。

テープ巻き始め

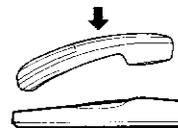
ここで待機



- ・留守番に再設定したり、テープを入れ替えたときもこの位置で止まります。

終わったら

3 充電器に置く



・または



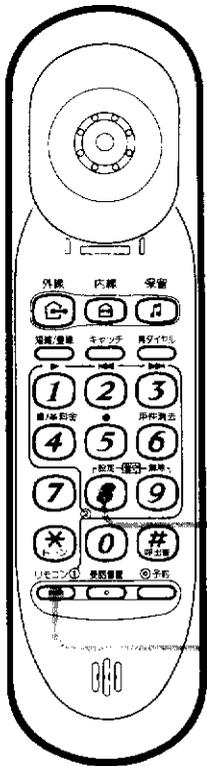
→ 待受け状態になります。

- テープが入っていないときは留守番に設定すると…

ただ今でかけております。おそれいりますが、またおかけ直してください。

が聞こえます。→ 応答専用の留守番になります。

(テープが用件の録音でいっぱいになったときも、自動的に応答専用になります)



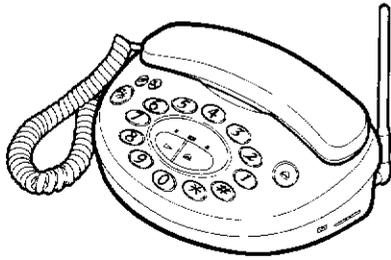
留守番

基本操作

留守中に電話がかかってくると

留守番に設定してあるとき電話がかかってくると、次のように動作します。

留守中に電話がかかってくると



ただ今でかけて
おります。「ピー」
という…

- 自動的につながり、^{*1} 応答メッセージが流れます

*1: 1件目は呼出し音5回、2件目からは3回でつながります。

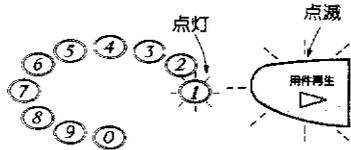
〇〇です。あしたのゴルフは…

- 相手の用件を録音します

用件1	日時と曜日
-----	-------

- 相手が電話を切ると録音が止まります

・このとき「ツー・ツー」音のあと、日時と曜日が記録されます。これをタイムスタンプ機能といいます。



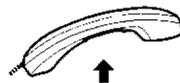
- 親機のダイヤルボタンが点灯し、用件数を表示します

・用件再生ボタンのランプは点滅します。
・10件以上録音されるとダイヤルボタン①が点滅します。

- 留守番に設定されているとき電話に出るには…

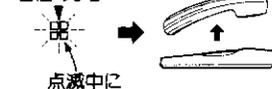
親機

相手の声は、スピーカから聞こえます。
出たい相手のときは、受話器を取り上げお話しください。



子機

着信・充電



点滅中に

・相手の声を聞くことができます。
→ 留守番モニターといえます。

・電話に出るときは



(待受け状態のときは外線ボタンを押すと留守番モニターになり、もう一度押すと電話に出られます)

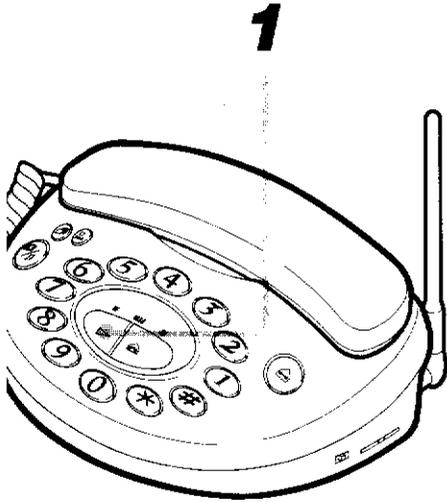
- テープが用件の録音でいっぱいになると

自動的に応答専用メッセージに切替わり、用件の録音をしなくなります。
用件を全部聞いてから留守番に設定し直してください。→ 49 ページ参照

帰宅して用件を聞くには

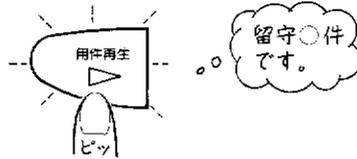
留守中に用件が録音されると、親機のダイヤルボタンが点灯し用件数を知らせます。また用件再生ボタンのランプは点滅します。

留守番に設定されたままで用件を聞くには



親機を使って聞くには

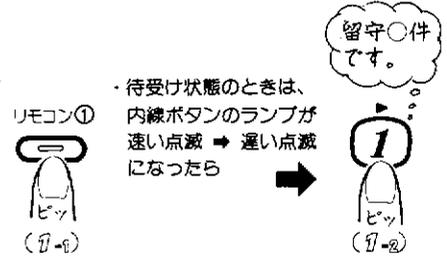
1 用件再生ボタンを押す



- ・用件数を知らせたのちテープが巻戻されます。
- (録音されていないとき用件再生ボタンを押すと「留守〇件です」と音声で知らせます)
- ・ダイヤルボタン①を押して聞くこともできます。

子機を使って聞くには

1 子機を取り上げ、リモコン→ダイヤルボタン①を押す

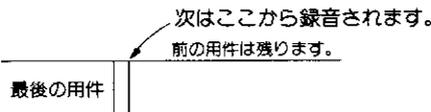


- ・待受け状態のときは、内線ボタンのランプが速い点滅 → 遅い点滅になったら →
- ・用件数を知らせたのちテープが巻戻されます。
- (録音されていないときは「留守〇件です」が聞こえます)

● 1件目から再生されます。

・タイムスタンプ機能により、いつ用件が録音されたかわかります。

● 最後の用件を再生するとテープが自動停止し、「再生が終わりました。ピー」音が聞こえます → このまま留守番を続けます。



2 充電器に置く



● 用件を聞き直すには(親機のみ)

用件再生中に、聞きたい用件と同じ数字のダイヤルボタンを押します。飛ばし聞きや聞き直しに便利です。(ダイレクト用件再生といい9件目まで可能)

● 用件再生中に電話がかかってきたら

親機

受話器を取り上げ、お話ください。

子機

用件再生は止まり呼出し音が聞こえます。外線ボタンを押してお話ください。

● 子機で用件再生中に……

- ・ ② ボタンを1回押すと、再生中の用件の頭出しができます。
- ・ ③ ボタンを1回押すと、次の用件の頭出しができます。



基本操作

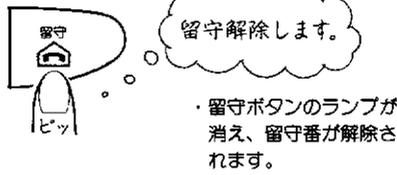
留守番を解除するには

帰宅したときは、留守番を解除しておきます。

留守番を解除するには

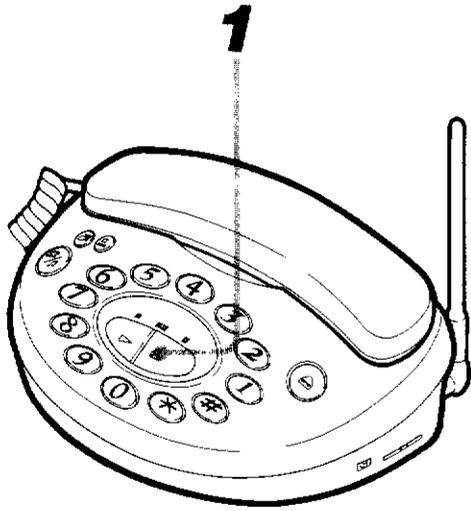
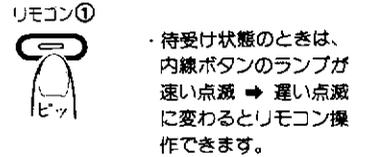
親機

1 留守ボタンを押す



子機

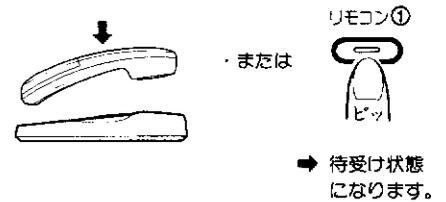
1 子機を取り上げリモコンボタンを押す



2 ダイヤルボタン⑨を押す



3 充電器に置く



●解除しても用件再生ボタンのランプが点滅しているときは

用件が録音されているとき留守番を解除すると、「用件アリ」を知らせるため、用件再生ボタンのランプは点滅しています。



・用件を聞くには



1件目から聞くことができます。終わると自動停止します。

・用件再生ボタンのランプの点滅を消すには

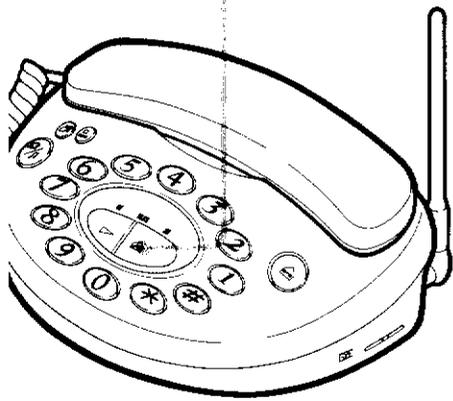


新しい用件のみ録音するには

一度聞いた用件は消して、いつも新しい用件のみ録音することができます。

いつも新しい用件のみ録音するには

1・2



親機 (留守番に設定されたままで)

1 留守ボタンを押す



留守解除
します。

留守ボタンのランプが消えます。

2 もう一度留守ボタンを押す



ただ今にかけて
おります。『ピー』...

「ピー」音のあとテープが巻戻され、止まると留守番に設定されます。

テープ巻始め

用件録音部分

電話がかかってくると1件目の録音になります。

子機 (留守番に設定されたままで)

1 子機を取り上げ、リモコンボタンを押す



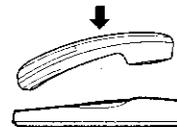
待受け状態のときは、内線ボタンのランプが速い点滅 → 遅い点滅に変わるとリモコン操作ができます。

2 ダイヤルボタン ⑥ を押す



親機のダイヤルボタンのランプおよび用件再生ボタンのランプが消えます。

3 充電器に置く



または



待受け状態になります。

テープが巻戻され、電話がかかってくると1件目の録音になります。



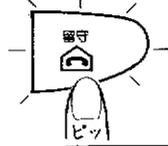
応用操作

おやすみ番にするには

呼出し音や応答メッセージなどの音を出さずに留守番ができます。

おやすみ番にするには

1 留守番に設定する



・応答メッセージが聞こえます。
「ビー」が聞こえたら…

「ビー」が聞こえたら

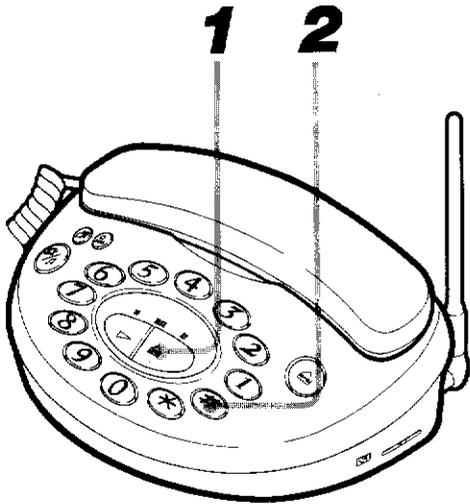
2 # ボタンを押す



●電話があっても
・親機・子機の呼出し音
・応答メッセージ
・相手が話している用件 は聞こえません (おやすみ番といえます)。

・用件録音の件数は、おやすみ番を解除すると表示されます。

●解除するときは
もう一度 # ボタンを押します。



留守録音方式の変更

留守中の録音方式は、電話がつながったときから録音が始まる「着信同時録音」に変えられます。
お買上げ時は、応答メッセージ → 「ビー」音のあと録音が始まる状態に設定されています。

着信同時録音に設定するには

1 短縮/登録ボタンを押す

短縮/登録



・音声ガイドが聞こえます。

(# ボタンと @ ボタンが点滅しますが、操作には関係ありません)

20秒以内に

2 オンフック/保留ボタンを押す

オンフック/保留



着信同時録音を設定します。
登録ボタンを押してください。 が聞こえます。

・押すごとに「設定 ←→ 解除」が選べます。

20秒以内に

3 短縮/登録ボタンを押す

短縮/登録



着信同時録音
を設定します

・留守中に電話がつながると…

ここから録音開始

はい〇〇です……「ビー」

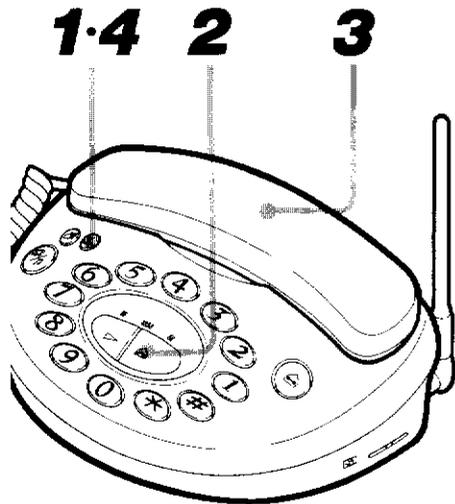
・設定されます。

●解除するときは
2の操作のとき「着信同時録音を解除します」を選んでください。

応答メッセージを自作するには

固定の応答メッセージを内蔵していますが、ご自分で応答メッセージを録音することもできます。長さは16秒以内です。

応答メッセージの録音 —自作の応答メッセージの作りかた—



1 短縮/登録ボタンを押す

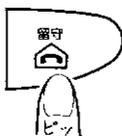
短縮/登録



(※ ボタンと (白) ボタンが点滅になりますが、操作には関係ありません)

20秒以内に

2 留守ボタンを押す



受話器を取り上げてメッセージをお話してください。

20秒以内に

3 受話器を取り上げ「ピー」音のあと応答メッセージを話す



はい、〇〇です。どちら様でしょうか……

・長さは16秒内です
ダイヤルボタンが光って録音の残り時間を知らせます。



録音
-000-

応答メッセージの例

●着信同時録音のとき

・はい、〇〇です。どちら様でしょうか？ 無音2~3秒
ただ今、留守にしております。「ピー」という音のあとに電話番号とご用件をお話してください。

●ふつうの録音のとき

・はい、〇〇です。ただ今、でかけております。「ピー」という音のあとにお名前と電話番号、ご用件をお話してください。

録音を途中でやめるときは

4 短縮/登録ボタンを押す(16秒を超えると自動停止します)

短縮/登録



はい、〇〇です。どちら様でしょうか……

・録音した応答メッセージが聞こえます。

受話器を親機に置きます。

●メッセージを変更するときは1~4の操作をやり直します。

●応答メッセージを切替えるには

受話器を親機から取り上げ

1 フックボタンのカバーを開け、応答切替ボタンを押す

・選ばれている応答メッセージが聞こえます。

応答切替ボタンを押すごとに「自作 ↔ 固定」のいずれかに切替えます。



→ 選んだ応答メッセージが聞こえます。

2 カバーをしめ、受話器を親機に置く



留守番編

応用操作

暗証番号の登録

暗証番号(4ケタの数字)を設定しておくことで、外出先から外線リモート操作で用件を聞くことができます。

暗証番号の設定 — 任意の4ケタ数字を親機に登録しておきます。 —

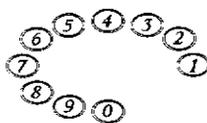
受話器を親機から取り上げ

1 フックボタンのフタを開け、暗証ボタンを押す

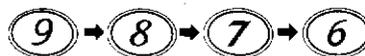


20秒以内に

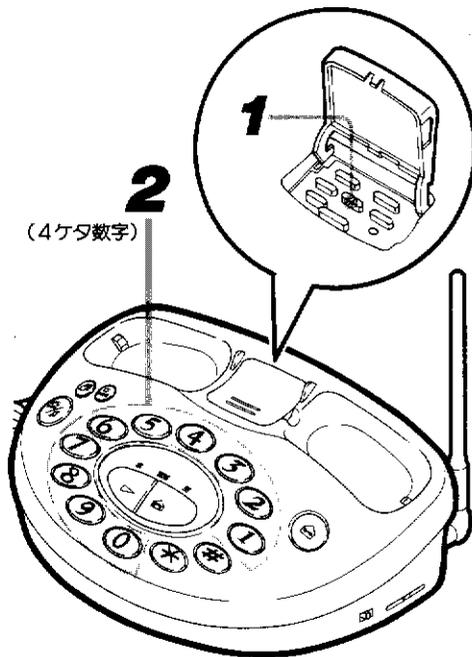
2 暗証番号を設定する



例：暗証番号を9876にするとき



・「ピー」音のあと音声で暗証番号が聞こえボタンも光ります。



● 暗証番号を変えるには…

右の1~2の操作をやり直し、新しい4ケタ数字を設定してください。(前の番号は、自動的に消えます)

● 暗証番号の確認

フックボタンのフタを開け、暗証ボタンを押すと、音声と光で確認できます。

：

正しいときは、そのままにしておきます。

20秒経過すると「ピッ・ピッ・ピッ」音のあとモードが解除されます。

外出先から留守番に設定するには

留守番に設定するのを忘れて外出しても、カセットテープが入っていれば外出先からでも2通りの方法で留守番に設定できます。お買い上げのときは、留守番自動設定モードになっています。

呼出し音で留守番に設定するには (留守番自動設定モード)

1 外出先から自宅にダイヤルする

・プッシュホン回線、ダイヤル回線のどちらの電話機でも使えます。



留守設定します。おそれいりますが、またおかけ直してください。

呼出し音15回(約45秒後)で、つながり電話機からメッセージが聞こえ、留守番に設定されます。(このあと電話は切れます)

● 終わったら受話器を置きます

〈お知らせ〉

● 外出先からの留守応答には次の3つがあります。

・留守番自動設定モード：お買い上げのときの状態です。呼出し音15回で設定されます。下記の操作で「留守設定します。おそれいりますが、またおかけ直してください…」を選んだときも同じです。

・リモート操作による

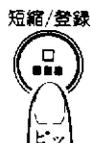
留守番設定モード：暗証番号を使って設定します。下記の操作で「ただ今でかけております。おそれいりますが、またおかけ直してください…」を選びます。かかってきた電話には応答専用メッセージが応答します。

・留守番には設定されないモード：下記の操作で「解除します…」(電話を切るまで呼出し音が鳴ります)を選びます。

リモート操作で留守番に設定するには (かかってきた電話には応答専用メッセージが応答します)

● 外出前の設定

1 短縮/登録ボタンを押す



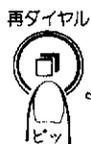
短縮/登録

・音声ガイドが聞こえます。

(# ボタンと 0 ボタンが点滅しますが、操作には関係ありません)

20秒以内に

2 再ダイヤルボタンを押して「ただ今でかけております…」を選ぶ



再ダイヤル

ただ今でかけております…登録ボタンを押してください。

・押すごとに「留守設定します…」→「ただ今でかけております…」が選べます。

(「留守設定します…」を選ぶと留守番自動設定モードに戻ります)

20秒以内に

3 短縮/登録ボタンを押す



短縮/登録

ただ今でかけております…

・リモート操作による留守番設定モードになります。

● 外出先からの留守番設定は、暗証番号によるリモート操作に変わります。

● 外出先から留守番に設定するには

1 外出先から自宅にダイヤルする

プッシュホン(トーン信号の送れる電話機)

1 2 3
4 5 6
7 8 9
* 0 #

・呼出し音15回でつながり応答専用メッセージが聞こえます。

ただ今でかけております。おそれいりますが、またおかけ直してください。

メッセージが終わったら…

2 暗証番号 → # を入力する

例：暗証番号9876のとき

9 → 8 → 7 → 6 → #

・正しい暗証番号を入力すると「ビー」音が返ってきます。

「操作番号とシャープを押してください」が聞こえたら…

3 8 → # を入力する

8 → #

・応答メッセージが聞こえ、留守番に設定されます。

● 終わったら受話器を置きます

1 2 3
4 5 6
7 8 9
* 0 #

外線リモート線

基本操作

外出先からリモート操作するには

ブッシュホン（トーン信号の送れる電話機）を使って自宅にダイヤルすると、外線リモート操作ができます。

外出先からリモート操作するには（外線リモコン）



ブッシュホンを使い

1 自宅にダイヤルする

1 2 3
4 5 6
7 8 9
* 0 #

・トーン信号の送れる電話機も使えます。

2 呼出し音3回*でつながり応答メッセージが聞こえる

* 4回目が鳴った時点で電話を切れば、通話料金を使わずに済みます。（トールセーバー）

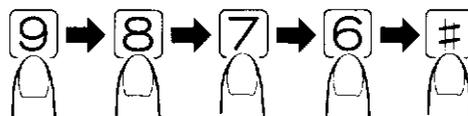


・4回目が鳴ったときは、用件が録音されておりません。電話を切ってください。
（用件の有無を知るだけの場合は、ダイヤル回線の電話機も使えます）

「ピー」音が終わったら...

3 暗証番号→#を入力する

例：暗証番号9876のとき



・正しい暗証番号を入力すると「ピー」音が返ってきます。

・間違えると「ピー・ピー・ピー」音のあと「番号が間違っています」が聞こえます。（3回間違えると電話は切れます）

「操作番号とシャープを押してください」が聞こえたら...

4 リモート操作できます

こんなことができます	使用するダイヤルボタン
用件の再生（1件目より）「留守〇件です」が聞こえます。	1 → #
用件の聞き直し（用件再生中）	2 → #
用件の早送り（用件再生中）	3 → #
再生停止	4 → #

↳ 51 ページへつづく

4 リモート操作できます

こんなことができます	使用するダイヤルボタン
<p>応答メッセージの録音 (16秒以内)</p> <p>「メッセージをお話してください。ピー」が聞こえたら、送話口に回かって応答メッセージを話します。</p> <p>・15秒以下で録音をやめるとき</p> <p>応答メッセージが聞こえます。</p>	<p>5 → #</p> <p>4</p>
<p>用件の消去</p> <p>「留守用件を消去します。もう一度、操作番号とシャープを押してください」が聞こえたら 6 → # を押す。</p>	6 → #
<p>留守番に設定</p> <p>応答メッセージが聞こえます。</p>	8 → #
<p>留守番を解除</p> <p>「留守解除します」が聞こえます。</p>	9 → #
<p>転送先の変更</p> <p>転送先の番号を聞き終えたら 新しい転送先の電話番号 → # 変更した番号が聞こえます。</p>	7 → 0 → #
<p>転送モードに設定</p> <p>「転送を設定します」が聞こえます。</p>	8 → 0 → #
<p>転送モードを解除</p> <p>「転送を解除します」が聞こえます。</p>	9 → 0 → #

〈お知らせ〉

- 外出するときは、添付の「リモート操作カード」を持っていくと便利です。

- 終わったら受話器を置きます

1 2 3
4 5 6
7 8 9
* 0 #

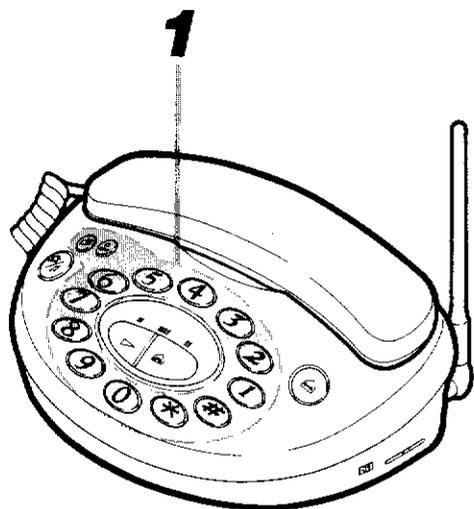
リモート操作

基本操作

留守中の用件を転送するには

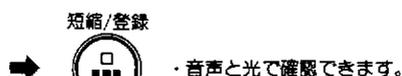
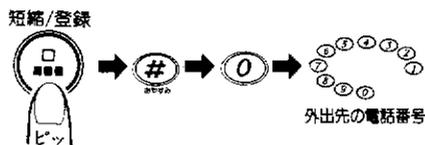
留守中に用件が録音されると、登録した転送先(電話機またはポケットベル*)に知らせてくれます。32ケタまでの電話番号が登録できます。

転送先を登録し転送モードに設定するには



● 外出先の電話番号の登録

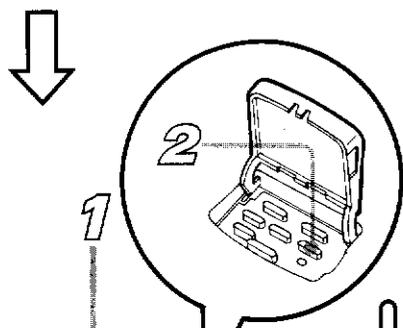
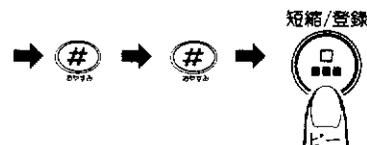
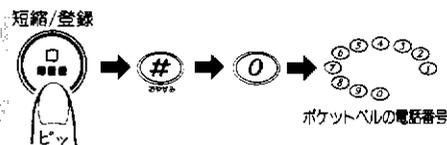
1 ダイヤルボタン①に外出先の電話番号を登録する



・普通のポケットベルの場合は、外出先の電話番号の代わりにポケットベルの番号を登録してください。

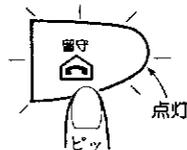
● NTT移動通信のディスプレイポケットベルの登録

1 ダイヤルボタン①にディスプレイポケットベルを登録する



● 転送モードの設定

1 留守ボタンを押す

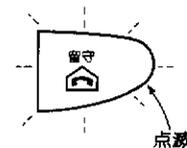
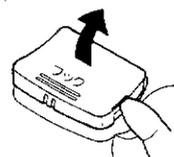


・「応答メッセージ→ピー」音が聞こえます。テープが自動的に走行します。

20秒以内に

受話器を親機から取り上げ

2 フックボタンのカバーを開け、転送ボタンを押す



転送を設定します

が聞こえ転送モードに設定されます。

・押すごとに「設定 ↔ 解除」が選べます。

〈お知らせ〉

- 再ダイヤルボタンを8回押すのは…ディスプレイポケットベルの交換機が、データを受け取るための間(1回押すと約4秒：ポーズといいます)を必要とするためです。

● 転送先を変えるには

1 の操作をやり直すと変更できます。

● 転送モードの解除

フックボタンのカバーを開け、転送ボタンを押します。

「転送を解除します」が聞こえます。

* ポケットベルは、サービス会社との契約が必要です。

・使い方について詳しくは、サービス会社にお問い合わせください。

外出先（またはポケットベル）に転送されてきたら、プッシュホン（トーン信号の送れる電話機）を使って暗証番号を入力すると用件を聞くことができます。

転送されてきた用件を聞くには



● 転送先がプッシュホンのとき

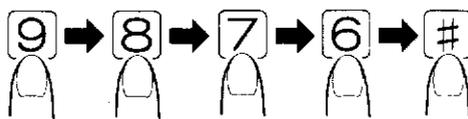
1 呼出し音が鳴ったら受話器を取り上げる

暗証番号を4ケタ
入力してください。

・「暗証番号を…」が聞こえ転送されてきたことがわかります。

2 暗証番号 → [F] を押す

例：暗証番号9876のとき

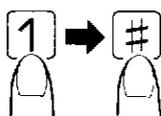


ビー

・正しい暗証番号を入力すると「ビー」音が返ってきます。
・呼出し音から50秒以内に入力してください。

「操作番号とシャープを押してください」が聞こえたら…

3 ダイヤルボタン [1] → [#] を押す



留守○件です

のあと用件が聞こえます。

・終わると「再生が終わりました」が聞こえます。



● 終わったら受話器を置きます

● 転送先がポケットベルのとき

ポケットベルが鳴ったら、近くのプッシュホンを使って自宅にダイヤルし用件を聞きます。操作は上記2、3と同じです。

ご注意

- 暗証番号を50秒以内に入力しないと、電話は切れます。
- 暗証番号を3回間違えると電話が切れます。

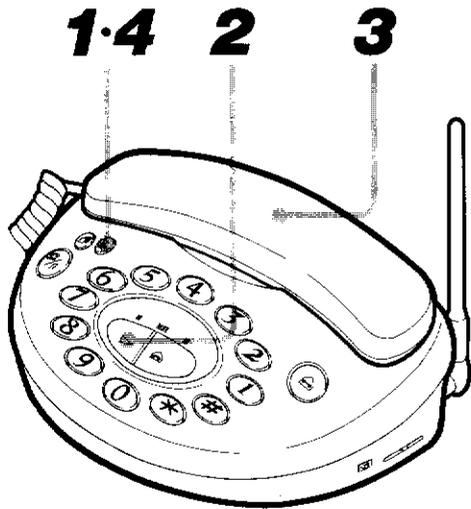
1	2	3
4	5	6
7	8	9
*	0	#



応用操作

呼出し音を自作するには (我が家専用呼出し音)

ベル音に代えて最長4秒間、好みの音を録音して呼出し音にすることができます。



呼出し音を録音するには

受話器を親機に置いたまま

1 短縮/登録ボタンを押す



(#ボタンと*ボタンが点滅しますが、操作には関係ありません)

20秒以内に

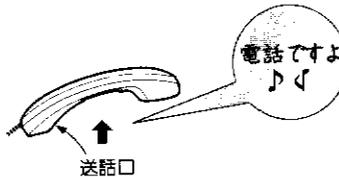
2 用件再生ボタンを押す



受話器を取り上げてメッセージをお話しください。

20秒以内に

3 受話器を取り上げ録音する



録音
「ピー」音のあと好みの音を録音します。ダイヤルボタンが④→③→②→①と順に点滅し、4秒で自動停止します(録音した呼出し音が聞こえます)。

4秒より短い音にするときは、4秒以内に

4 短縮/登録ボタンを押す



録音した呼出し音が聞こえます(我が家専用呼出し音)。

終わったら受話器を親機に置きます。

●呼出し音をもとに戻すには

受話器を親機から取り上げ

1 フックボタンのカバーを開け、呼出音切替ボタンを押す

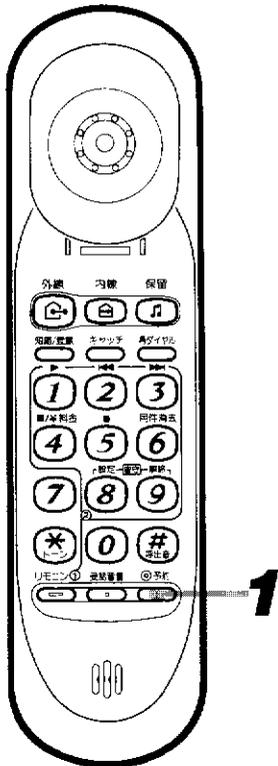


押すごとに呼出し音が選択できます。
自作呼出し音 → ベル音1 → ベル音2 → メロディ音 → 自作呼出し音……

選んだ呼出し音が聞こえます。

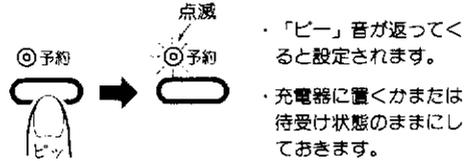
お先にコール予約を使うには (子機のみ)

夜中の電話などを、他の人に気づかれずにとりたいたときは、優先着信の予約をしておくと便利です。予約した子機の呼出し音が優先して鳴ります。



優先着信の予約

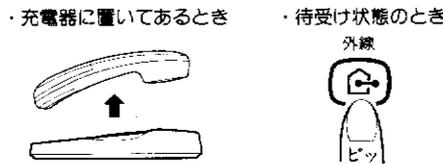
1 子機を取り上げ、予約ボタンを「ポン」と押す



電話がかかってくると...

●子機の呼出し音が6回まで優先して鳴ります

子機を取り上げお話しします

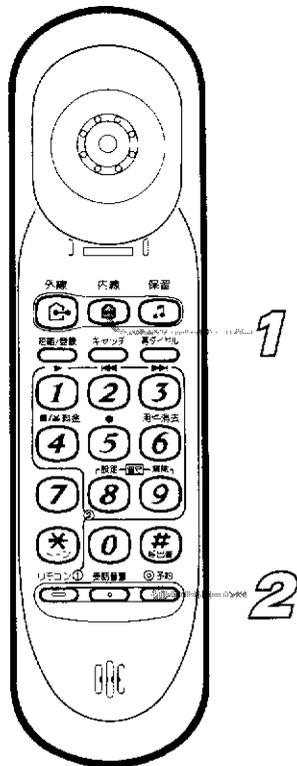


●6回鳴っても出ないときは、親機・子機とも呼出し音が鳴ります。

●通話が終了すると

予約機能を使った通話が終わると、自動的に解除されます。

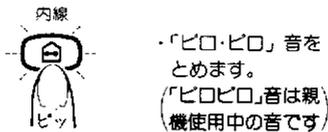
親機が使用中、子機で次に電話をかけたいときは、優先使用の予約をしておくと便利です。通話終了を「ビツ・ビツ」音で知らせてくれます。



優先使用の予約

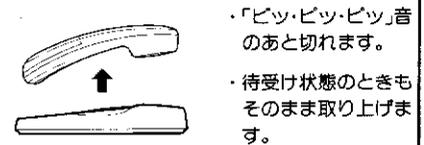
簡単転送モードに設定されているとき
親機通話中に

1 子機を取り上げ「ビロビロ」音が鳴ったら内線ボタンを押す

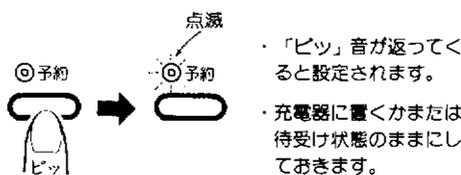


簡単転送モードを解除したとき(→30ページ)
親機通話中に

1 子機を充電器から取り上げる



2 予約ボタンを2秒以上押す



通話終了音「ビーツ・ビーツ」が鳴ったら...

3 子機を取り上げダイヤルする

●通話終了音は、自動的にとまります。

ご注意

●お先にコール予約は、子機1台のみの予約しかできません。

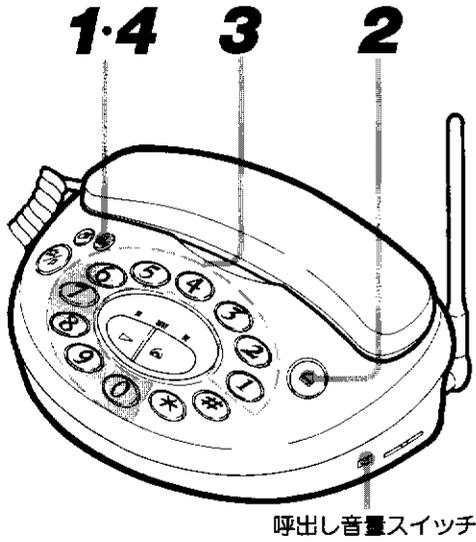


電話編

モーニングコールの使いかた

親機または子機に「おめざめの時刻」を設定しておく、モーニングコールすることができます。現在時刻は正しく合わせておいてください。

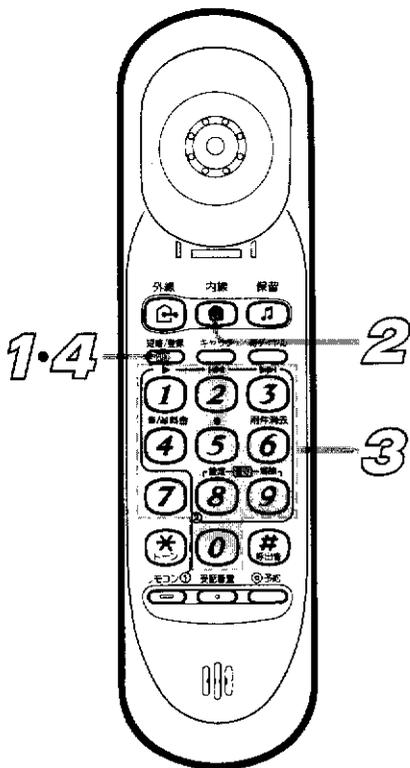
モーニングコールの使いかた



呼出し音量スイッチ

〈お知らせ〉

- 呼出し音量スイッチは、必ず「小」または「大」にしておいてください。



親機の場合

1 短縮/登録ボタンを押す

短縮/登録



・音声ガイドが聞こえます。

（# ボタンが点滅しますが、操作には関係ありません）

20秒以内に

2 内線ボタンを押す



内線

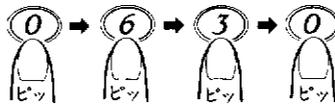
モーニングコール時刻を24時間制で4ケタ入力してください。

・すでに時刻が設定してあるときは、その時刻が聞こえます。

20秒以内に

3 ダイヤルボタンでおめざめの時刻を設定する(24時間表示)

・例：午前6時30分におめざめになるとき



4ケタで入力します。

20秒以内に

4 短縮/登録ボタンを押す

短縮/登録



モーニングコール午前6時30分です

・光と音声で確認できます。

子機の場合

1 子機を取り上げ 短縮/登録ボタンを押す

短縮/登録



20秒以内に

2 内線ボタンを押す

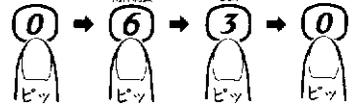


内線

20秒以内に

3 ダイヤルボタンでおめざめの時刻を設定する(24時間表示)

・例：午前6時30分におめざめになるとき



4ケタで入力します。

20秒以内に

4 短縮/登録ボタンを押す

短縮/登録



・内線ボタンのランプが点滅します。

- おめざめの時刻になると約3分間「ピッ・ピッ・ピッ」音が鳴ります
親機：受話器を取り上げると途中で止められます。

- 子機：充電器から取り上げる(待受け状態のときはダイヤルボタンのいずれかを押す)と途中で止められます。

●次の日もモーニングコールを使うには

親機・子機とも、おめざめの時刻を再設定してください。

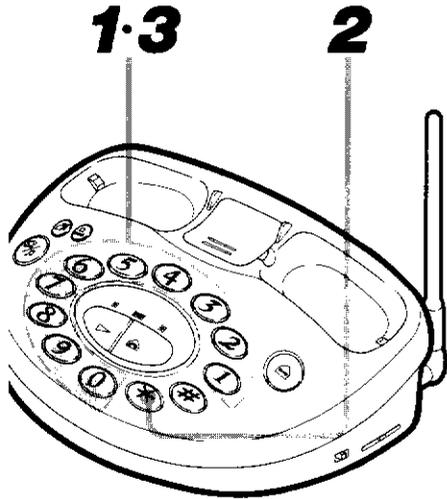
	再設定	取消し	確認
親機	1→2 (20秒後に再設定)	1→2→4	1→2
子機	1→2→3→4	1→2→4	—

- ・親機と子機で別々におめざめの時刻が設定できます。
- ・親機で取消しの操作をすると「モーニングコール解除します」が聞こえます。

トーン信号による各種サービスの利用

ダイヤル回線でお使いの方も、一時的にトーン信号を使った航空券予約や0990で始まる各種サービスがうけられます。

各種サービスを利用するには



親機

1 相手先にダイヤルする
・希望するサービスの電話番号を押す。



相手につながるとテレホンサービスの説明が聞こえます。

2 * ボタンを押す
トーン発着

・ダイヤルボタンを押すとトーン信号が送られるようになります。

3 相手先の指示にしたがってダイヤルボタンを押す

子機

1 相手先にダイヤルする
・希望するサービスの電話番号を押す。

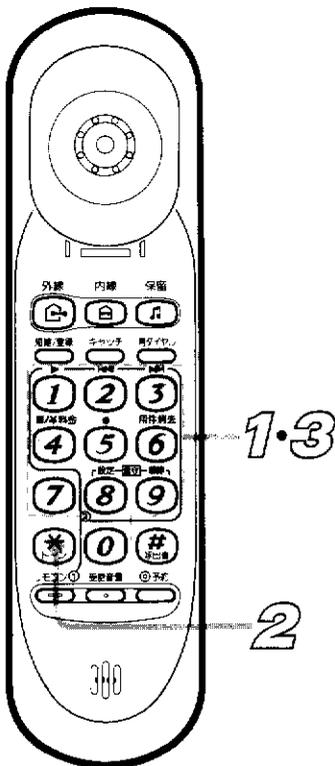


相手につながるとテレホンサービスの説明が聞こえます。

2 * ボタンを押す

・ダイヤルボタンを押すとトーン信号が送られるようになります。

3 相手先の指示にしたがってダイヤルボタンを押す



- 電話を切ると元のダイヤル回線に戻ります。
- 具体的な使いかたは、各サービス窓口にお問い合わせください。

〈お知らせ〉

- JRの座席予約サービスやNTTの伝言ダイヤルは、プッシュホン回線専用です。ダイヤル回線ではつながりません。



これ絶対やってみよう
電話編

別売りの子機が増設できます

子機が増設できます

増設できる子機の型名：**TN-C606**
TN-C700

●台数は…

増設できる子機は最大3台までです。子機2～子機4になります。

●お求めは…

お買上げの販売店でお求めください。

●ご使用の前に識別番号（IDコード）の登録が必要です

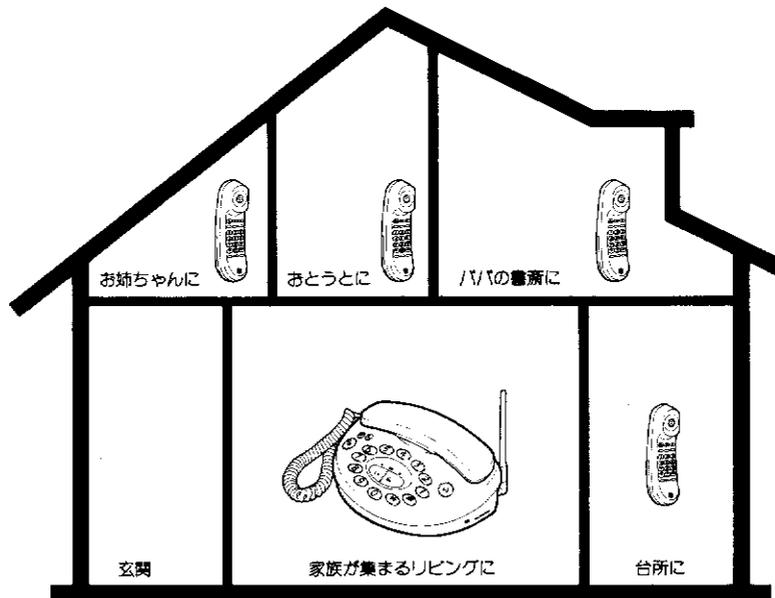
登録には、増設子機の他に親機を使います。
詳しくは、お買上げの販売店にお問い合わせください。
(増設のしかたは、増設子機に添付してあります)

●使いかたは

本機の取扱説明書と増設子機の取扱説明書をご覧ください。

子機を増設すると

- ・子機から子機へ電話を転送することができます。(メッセージ転送)
- ・親機から子機を指定して内線通話ができます。
- ・設置、配線は付属の子機と同じです。



〈お知らせ〉

- 増設子機(TN-C700)とは、下記の表示が異なりますが、使いかたは同じです。

付属の子機	増設子機(TN-C700)
キャッチ 	フラッシュ 
再ダイヤル 	リダイヤル/P 
■/●利用 	

- 増設する子機によっては、一部の機能がお使いになれないことがあります。

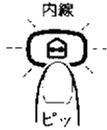
子機間でメッセージ転送するには (外線転送)

子機が増設してあるとき、外の人との通話を子機間でメッセージ転送できます。メッセージは最長20秒間ですが、相互に会話することはできません。

メッセージ転送するには

●例：子機1から子機2へ転送するには
通話中に

1 子機1の内線ボタンを押す



20秒以内に

2 ダイヤルボタン **2** を押す (転送したい子機の番号です)

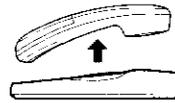


・外の人には保留メロディが送られます。

子機2は

●呼出し音が鳴ったら充電器から取り上げる

・待受け状態のときは



・呼出し音(ビロビロ...)がとまります。



呼出し音がとまったら

3 子機2にメッセージを伝える

○○さんから電話よ
そちらでとってネ

20秒以内です。

伝えるだけで子機2との会話はできません。

メッセージを伝えたら

4 子機1を充電器に置く



・または外線ボタンを押します
→ 待受け状態になります。

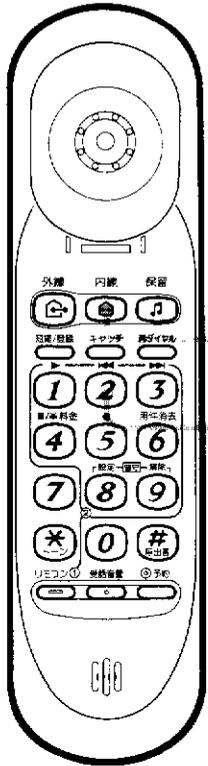
●子機2と外の人との通話になります

●転送相手が出ないときは

もう一度内線ボタンを押します。
外の人との通話に戻ります。



これ絶対やってみよう編
内線編



その他の内線操作 (子機が増設してあるとき)

子機が増設してあるときも内線通話、外線転送、3者通話ができます。

子機が増設してあるときの内線操作

子機 → 親機 への内線操作

	操 作	
内 線 通 話		<p>・呼出し音が鳴ったら</p> <p>内線通話 (用件を話す)</p>
外 線 転 送	<p>・外の人と通話中に</p>	<p>・呼出し音が鳴ったら</p> <p>電話をまわす ことを伝える</p>
3 者 通 話	<p>・外の人と通話中に</p>	<p>・呼出し音が鳴ったら</p> <p>3人で話す ことを伝える</p> <p>保留 3人で話せます</p>

親機 → 子機 への内線操作

	操 作	
内 線 通 話		<p>・呼出し音が鳴ったら</p> <p>内線通話 (用件を話す)</p>
外 線 転 送	<p>・外の人と通話中に</p>	<p>・呼出し音が鳴ったら</p> <p>電話をまわす ことを伝える</p>
3 者 通 話	<p>・外の人と通話中に</p>	<p>・呼出し音が鳴ったら</p> <p>3人で話す ことを伝える</p> <p>オフフック/保留 3人で話せます</p>

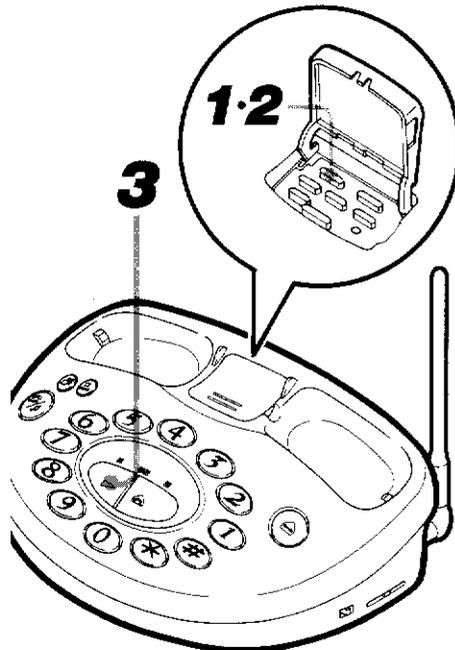
●親機の内線ボタンを押すと、呼出しできるダイヤルボタンのランプが点滅します。

- ① → 子機1の呼出し
 - ② → 子機2の呼出し
 - ③ → 子機3の呼出し
 - ④ → 子機4の呼出し
 - * → 一斉呼出し
- 増設してある子機の番号と同じです。

通話を録音するには(逆送話)

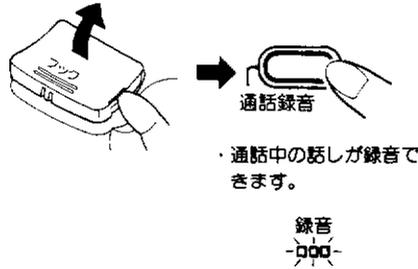
お話し中の内容を残しておきたいときは、通話録音しておく便利です。
またイタズラ電話の反撃には逆送話として使えます。

通話中の内容を録音するには



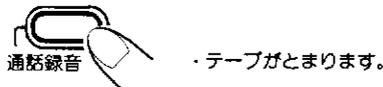
親機で通話中に録音するには

- 1 通話中にフックボタンのフタを開け
通話録音ボタンを押す



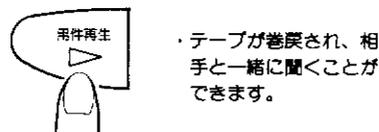
止めるときは

- 2 通話録音ボタンを押す



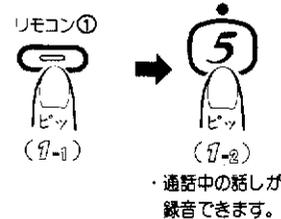
逆送話する
ときは

- 3 用件再生ボタンを押す

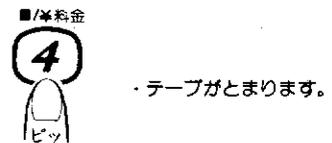


子機で通話中に録音するには

- 1 通話中にリモコン→ダイヤル
ボタン(5)を押す

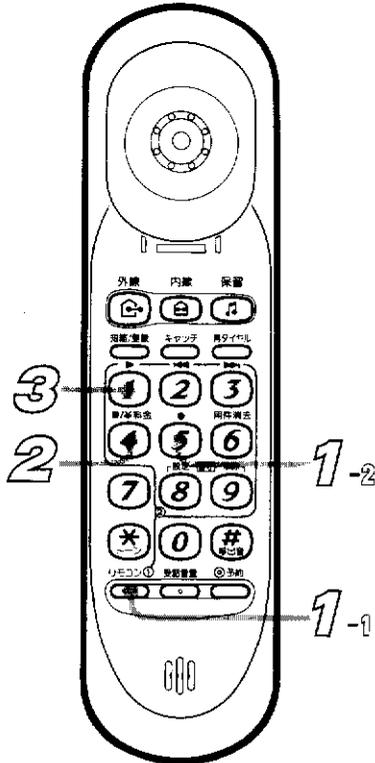
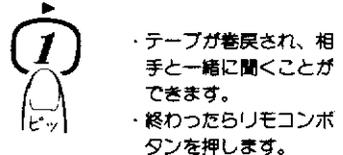


- 2 ダイヤルボタン(4)を押す



逆送話する
ときは

- 3 ダイヤルボタン(1)を押す



- 終わるとテープは自動停止します。

- 通話が終わってから聞くには

親機

用件再生ボタンを押します。
とめるときは、もう一度用件再生ボタンを押します。
(留守番に設定されているときは、留守中の用件と一緒に聞くことができます)

子機

リモコン① → ①を押します。

とめるときは ④を押します。

この場合、巻戻し中のテープの自動頭出しはしません。

- 再生中に電話がかかってきたら

そのまま受話器を取り上げ(子機は外線ボタンを押して)お話しします。
テープは自動停止します。

通話が終わったら、上記の「通話が終わってから聞くには」の操作をします。

これらはすべて録音機能です

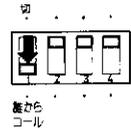
誰からコール電話番号(自動で通話を録音するには)の使いかた

本人が留守にしていたり電話をとれないとき、子供さんなどに安心して出てもらうことができます。通話を約15秒自動的に録音します。

自動的に通話を録音するには -留守番電話に設定されていないとき-

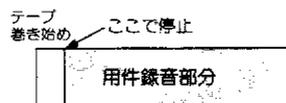
準備

- 背面の録音モード切替スイッチを「誰からコール」側に切替えておきます。



1 親機にテープを入れておく

- ・マイクロカセットテープ (MC-30 または MC-60) を使います。
- ・テープは自動的に走行し、指定の位置でとまります。



電話がかかってきたら

2 受話器(または子機)を取り上げる → 録音開始

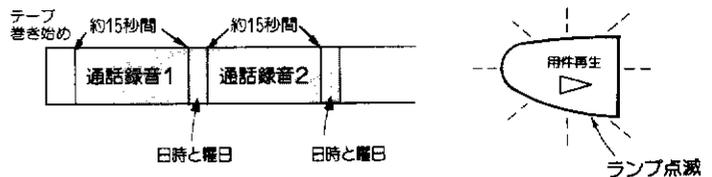


- ・通話を約15秒自動的に録音します。

終わったら

3 受話器(または子機)を置く

- ・かかってきた電話ごとに自動で通話が録音されます。
- 受話器(または子機)を置くとそのときの日時と曜日(日)を録音します。



ご注意

- 内線通話のときは、録音されません。
- 留守番電話に設定されていると、誰からコール電話番号は働きません。

*このときの録音は：

通話を約 15 秒自動的に録音しますので、誰からの電話かわかる誰からコール電話番号になります。

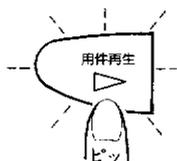
テープの位置によっては、通話の頭が録音しきれないことがあります。

子供さんなどから電話があったことを聞いたら、次の手順で聞いてください。
(用件再生ボタンのランプが点滅しています)

自動的に通話録音された内容を聞くには

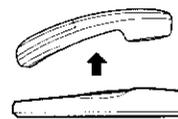


親機で聞くには
1 用件再生ボタンを押す



・テープが巻戻され、1件目から聞くことができます。スピーカから聞こえます。

子機で聞くには
1 子機を取り上げる



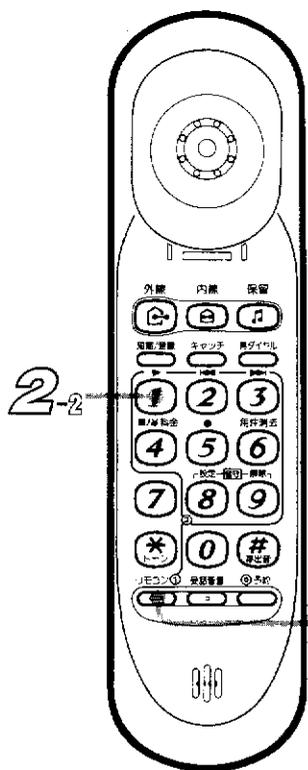
2 リモコン → ダイヤルボタン
① を押す



・待受け状態のときは、
内線ボタンのランプが
速い点滅 → 遅い点滅
になったら...



・テープが巻戻され、1件目から聞くことができます。受話口から聞こえます。



● 終わるとテープが自動停止し、「再生が終わりました。ピー」音が聞こえます。
子機を充電器に置きます。またはリモコンボタンを押します → 待受け状態。

● 通話録音の内容を聞いているとき電話がかかってくると
テープは通話録音の終わりまで早送りされます。
テープの位置によっては録音しきれないことがあります。

● 通話録音の内容を消すには

1 留守ボタンを押す → 留守番設定

・テープが自動的に走行し、指定位置でとまります。
テープの位置によっては、とまるまで1分程度かかります。(MC-30使用時)

2 もう一度留守ボタンを押す → 留守番解除(用件再生ボタンのランプが消えます)



・電話がかかってくると通話録音1の部分から録音し直されます。

● 留守番に設定するときは

誰からコール電話番は用件録音の部分に録音されています。
必ず誰からコール電話番の内容を聞いてから設定してください。



これ絶対やってみよう
録音編

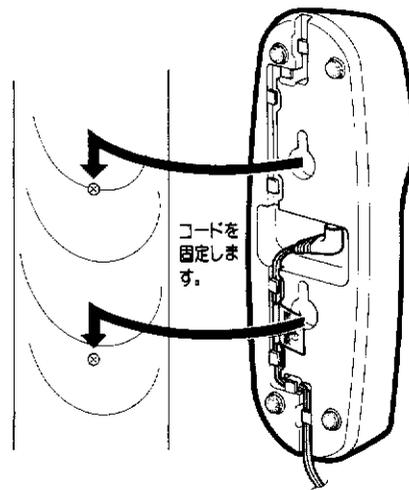
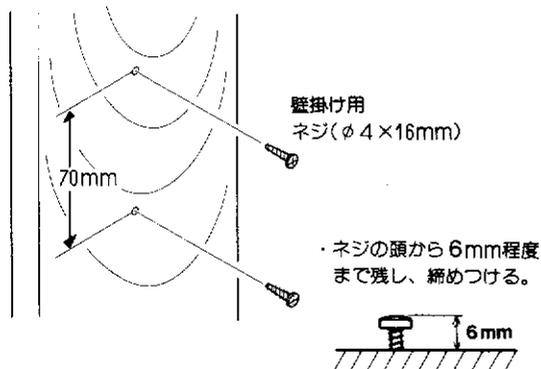
壁に掛けて使うには

子機(充電器)を壁に掛けて使うには

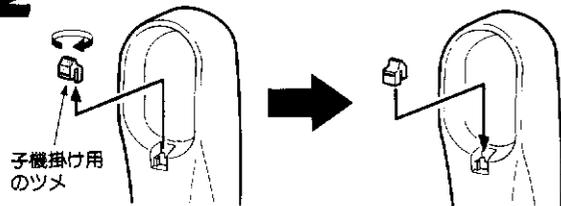
1 付属のネジを取り付ける

3 壁掛け用の穴をネジにはめ込む

70mm
(充電器壁掛け寸法図)

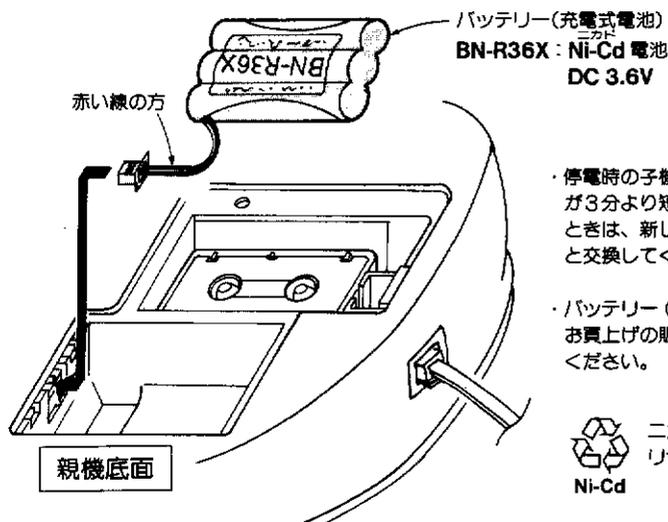


2 子機掛け用のツメを裏返して差し込む



・取り付けが緩いときは、ネジを締めつけてください。

親機のバッテリー(充電式電池)の交換について



交換のしかた

- 1 親機底面のテープカバーをあける
- 2 バッテリーを交換する
- 3 テープカバーをしめる

・停電時の子機での通話時間が3分より短くなってきたときは、新しいバッテリーと交換してください。

・バッテリー(BN-R36X)はお買上げの販売店でお求めください。

 ニカド電池はリサイクルへ
Ni-Cd

●記憶内容が消えてしまうのを防ぐため、バッテリーの交換は、電源アダプタをつないだ状態で行ってください。

お手入れのしかた

フック端子のお手入れ

親機のフック端子が汚れていると、通話が切れないことがあります。月に一度、乾いた柔らかい布でからぶきしてください。

フック端子はいつもきれいに保ってお使いください。

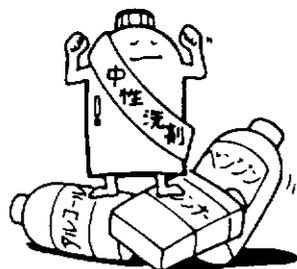


汚れがひどいときは、ぬるま湯をふくませてふきとります。

親機、子機のお手入れ

親機や子機が汚れたら、柔らかい布でから拭きしてください。

汚れがひどいときは水で布をしめらすが、中性洗剤を少し布につけてふき、あとはからぶきしてください。

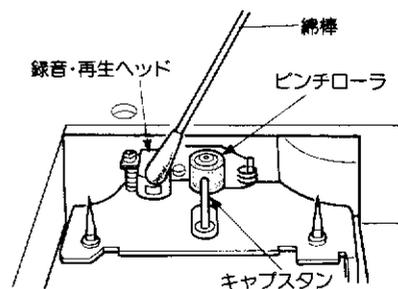


ご注意

- シンナーやベンジン、アルコールなどの化学薬品でふいたり、殺虫剤をかけないでください。キャビネットが変色したり表面の仕上げをいためることがあります。

デッキ部のヘッドのお手入れ

2か月に一度の割合でヘッドやピンチローラ、キャプスタンを清掃してください。市販のクリーニングキット（綿棒とクリーニング液）をお使いになると便利です。



- テープを再生したとき、次のような症状はヘッドの汚れが原因です。
 - ・音が途切れる。
 - ・音がこもる。
 - ・音が小さい。

必ずお読み
ください

正しくお使いいただくために

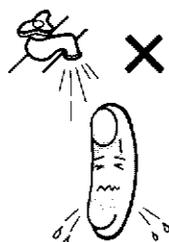
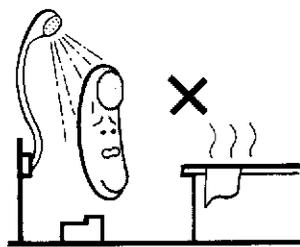
子機の防水機能について

- 子機は生活防水(JIS保護等級④防まつ形)機能付です。

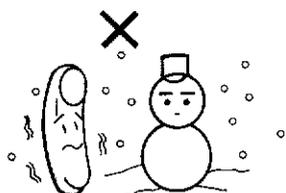


洗車やお料理中に電話があっても、ぬれた手のままで子機をとって通話することができます。ただし水中電話ではありませんので次のような点にはご注意ください。

- 浴室内など湿気の多い所に放置しない。
- 水道の水等を直接かけない。



- ぬれたまま0°C以下になる場所に放置しない。



●子機がぬれたときは

送話口(または受話口)が水滴でふさがってしまった場合、そのままお使いになりますと通話の妨げになります。子機を軽く振って水滴を落とすか、または乾いた柔らかい布でふき取ってからお使いください。

ワンポイント

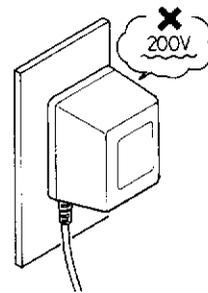
●JIS 保護等級 ④ 防まつ形とは

バスルームやプールサイドなどで使用したとき、子機に水しぶきがかかっても内部に水分が進入するのを防ぐ構造になっているものをいいます。

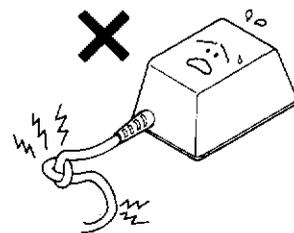
使用上のご注意

故障や感電、事故の原因になりますので、次のような点にはご注意ください。

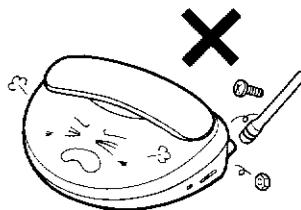
- 家庭用コンセント(AC100V)以外では使用しない。



- 電源アダプタのコードを無理に折り曲げたりしない。



- 分解や改造はしない。(法律で禁止されています。)



- テレビやOA機器などの電気製品のすぐ近くで使ったり、車やバイクなどが近くを通ったときに雑音が入ることがあります。

- テレビの近くでお使いになりますと、コードレス電話機の電波の影響でテレビの画面が乱れることがあります。このようなときは、できるだけ離れた所でお使いください。

- 電話をかけた受けるときは、親機と子機の接続動作をするため今までの電話機より、つながるまでに多少時間がかかることがあります。

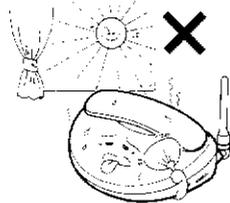
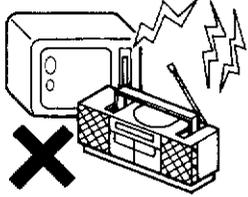
- この電話機は、日本国内用に設計されています。電源電圧や電話交換方式、電波法の異なる海外では使用できません。

This telephone is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

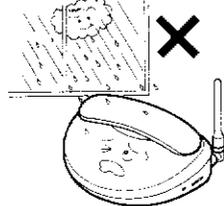
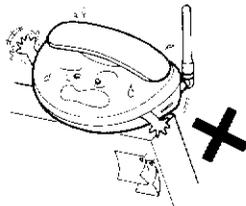
置き場所について

次のような所には置かないでください。雑音や誤動作の原因になります。

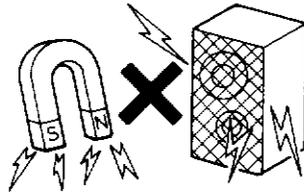
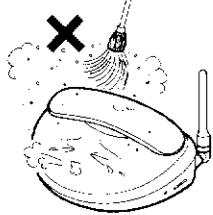
- テレビやラジオ、OA 機器 ● 直射日光の当たる所、極端に寒い所



- 不安定な所、振動の多い所 ● 湿気の多い所



- ほこり(埃)の多い所 ● スピーカの上など磁気を発生させるものの近く



あらかじめ通話できる範囲、場所を確認してから、電話機を設置してください。

取付けは

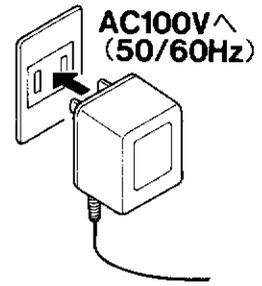
- この電話機の接続はモジュラー式です。回転ダイヤル回線、プッシュホン回線のどちらにも接続できます。なお差し込み不十分であったり、電話機コードを抜くと通話が切れます。
- 共同電話、公衆電話、地域集団電話およびホームテレホン、ビジネスホンには接続できません。ファクシミリとの接続は、ファクシミリのメーカーにお問い合わせください。
- コードレス電話機の同時使用はさけてください。他のコードレス電話機と並列接続し、同時に使用すると電波が干渉し合って正常に動作しないことがあります。また別の回線にそれぞれコードレス電話機を接続するときは、親機をできるだけ離して設置してください。

電源について

- 家庭用コンセント(AC100V)が必要です。

親機、充電器の電源アダプタを、いつも電気がきているコンセントにつないでおいてください。

(交電源を切ってしまうところは、停電状態になってしまいますので避けてください)



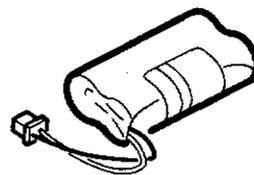
- 子機は充電が必要です。

お使いになるまえに子機を充電器で充電してください。約7時間でいっぱい充電されます。(充電のしすぎはありません)

- 子機を使用しないときは、充電器に戻しておいて充電してください。



子機のバッテリー(充電式電池)について



子機のバッテリーの寿命は、使いはじめてからおよそ2年です。これをすぎると、充電しても続けて通話できる時間が10時間より短くなってきます。長時間充電してもすぐに使えなくなるときは、新しいバッテリーと交換してください。

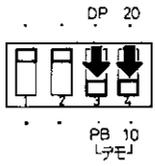
バッテリー(充電式電池)のリサイクルについて

この製品には、ニカド電池を使用しております。ニカド電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。ニカド電池の交換およびご使用済み製品の廃棄に際しては、ニカド電池を取り出し、リサイクルへご協力ください。

ニカド電池のリサイクル

こんなときは

—おや？故障かな？と思ったら……
修理を依頼される前にちょっとお確かめください。—

こんなときは	こうなっていませんか	こうしてください	参照ページ	
電 話 機 能	勝手に呼出し音が鳴ったりボタンが光る	<ul style="list-style-type: none"> 背面のダイヤルモード切替スイッチが「デモ」位置になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> プッシュホン回線に合わせるときは、右側の4のスイッチを「20」側にしておく。 	11
	操作ができない。	<ul style="list-style-type: none"> 電源アダプタがはずれている。 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭用コンセントにしっかり差し込む。 	9
		<ul style="list-style-type: none"> 充電器用の電源アダプタを親機に使っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 親機には大きい方の電源アダプタを使う。 	9
		<ul style="list-style-type: none"> 親機内蔵のバッテリー(BN-R36X)が交換時期になっているため。 	<ul style="list-style-type: none"> 親機のバッテリー(充電式電池)を交換する。 	66
	電話がかけられない。	<ul style="list-style-type: none"> 背面のダイヤルモード切替スイッチが電話回線と合っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> プッシュホン回線 → 「PB-20」ダイヤル回線 → 「DP-20 又は -10」に 	11
		<ul style="list-style-type: none"> 子機を充電していない。 	<ul style="list-style-type: none"> 子機は、必ず充電してから使う。 	12
		<ul style="list-style-type: none"> 親機(または子機)が使用中のため。 	<ul style="list-style-type: none"> 使い終わるまで待つ。 	26
	呼出し音が聞こえない。	<ul style="list-style-type: none"> 呼出し音量切替スイッチが「切」に設定されている(親機)。 	<ul style="list-style-type: none"> 「小」または「大」に合わせる。 	15
		<ul style="list-style-type: none"> 呼出し音が鳴らなくしてある(子機)。 	<ul style="list-style-type: none"> 充電器から取り上げ  ボタンを2秒以上押す。 → 「ピッ」音が鳴ります。 	15
		<ul style="list-style-type: none"> 子機が優先着信に設定してある。 	<ul style="list-style-type: none"> 子機が6回優先して鳴ったあと両方とも鳴ります。 	55
子機で通話中に雑音(ザーツ音)が入る。	<ul style="list-style-type: none"> 親機と離れすぎている。 	<ul style="list-style-type: none"> 親機に近づいて通話する。 	.	
	<ul style="list-style-type: none"> テレビやOA機器など雑音を発生する機器の近くで使っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 雑音を発生する機器から離れて使う。 	.	
	<ul style="list-style-type: none"> 親機と鉄筋コンクリートなどでさえぎられている。 	<ul style="list-style-type: none"> 親機との見通しがよい所で使う。 	5	
子機の着信・充電ランプが点灯しない(初回のみ)。	<ul style="list-style-type: none"> バッテリーが完全に放電していて充電容量がなくなっているため。 	<ul style="list-style-type: none"> 約5分以上充電すると、点灯に変わります。 	.	

	こんなときは	こうなっていませんか	こうしてください	参照 ページ
電話機能	子機が充電できない。	・バッテリーが交換時期(約2年)になっている。	・販売店で新しいバッテリー(BN-R24)をお求めください。	13
		・充電器の電源アダプタがはずれている。	・家庭用コンセントにしっかり差し込む。	12
	子機で通話中に、途中で切れてしまう。	・並列接続の電話機でとった電話をそのまま子機でとり直したため。	・充電器から取り上げ  ボタンを押してから話す。	・
留守番機能	留守中の用件が録音できない。	・マイクロカセットテープが入っていない。	・応答専用の留守番になります。テープを入れるかまたは用件を全て聞いてから留守番に設定し直す。	41
		・テープの巻き終わりまで用件が録音されている。		42
		・停電中のため。	・停電中は留守番動作しません。	・
	留守番を解除しても用件再生のランプが点滅している。	・「用件あり」を知らせるために点滅しています。	・点滅を消すときは  ボタンを2回押す。	44
外線リモート機能	外出先からリモート操作ができない。	・トーン信号(ピッポツパツ)が出せる電話機を使っていない。	・プッシュホンを使う。	50
		・暗証番号が間違っている。	・正しい暗証番号を入力する。	50
	知らない間に留守番に設定されている。	・呼出し音が45秒以上続いたため。 (お買上げ時は留守番自動設定モードになっています)	・留守番には設定されないモード(「解除します…」を選ぶ)にする。	49

●上記の処置をしても正しく動作しないときは……

フックボタンのフタを開け、リセットボタンを押してください。この場合、次の登録内容は取り消されます。



- ・短縮ダイヤル
- ・自作の応答メッセージ
- ・自作の呼出し音
- ・モーニングコールの時刻

また次の登録内容は初期設定に戻ります。

- ・外出先からの留守応答モード
- ・暗証番号

もう一度設定し直してください。

必ずお読みください

保証書とアフターサービス

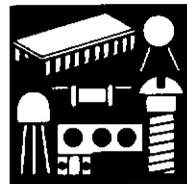
保証書について

- この製品には、保証書が添付されております。保証書は、お買い上げいただいた販売店でお渡ししますので、所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げの日より1年間です。



補修用部品の保有期間について

- この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打切り後最低8年間保有しています。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げの販売店または最寄のサービス窓口にご相談ください。



アフターサービスについて

- 調子が悪いときはまず点検を** → この取扱説明書をもう一度ご覧になって故障かどうかお調べください。
- それでも具合の悪いときはサービスへ** → お買い上げの販売店に次のことをお知らせください。
 ・機器名：TN-S606
 ・おところ、おなまえ
 ・ご自宅までの道順(目標物)
 ・故障の症状
 (例：通話ができない)
- 保証期間中の修理は** → 保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理は** → 修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。
- アフターサービスについてご不明な点は** → お買い上げの販売店または別紙の「ビクターサービス窓口案内」をご覧のうえ、最寄のサービス窓口にご相談ください。

- おぼえのため、記入しておくと便利です。

お買い上げ年月日	年 月 日
お買い上げ店名	電話 () -
もよりのビクターサービス窓口名	電話 () -

ご注意

- 本機は容易に開けられない構造になっています。むやみに中を開けて改造すると、電波法にふれますのでご注意ください。また改造した場合、修理はお引き受けできません。
- 本機の故障または不具合等により録音、通話およびリモートコントロールなどにおいて、利用の機会を逸したために発生した損害等の付随的損害の補償については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

主な仕様

※本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

項目	親機 (TN-B606)	子機 (TN-C606)	充電器
外形寸法	幅224×高さ87×奥行165mm (アンテナ含まず)	幅50×高さ200×奥行45mm	幅68×高さ34×奥行211mm
重量	約 940g(電源アダプタ含まず)	約 210g (BN-R24含む)	約 100g(電源アダプタ含まず)
消費電力	5.2W (最大)	—	1.2W (充電時)
電源	AC100V、50/60Hz (AA-R907X 使用) DC3.6V、停電バックアップ用 (BN-R36X 充電式電池使用)	DC2.4V (BN-R24 充電式電池使用)	AC100V、50/60Hz (AA-R908X 使用)
充電時間	—	約 7時間 (フル充電)	
使用可能時間 (フル充電時)	—	通話時: 約 10時間 待受け時: 約 210時間	
使用回線	電話回線		
ダイヤル形式	押しボタン式ダイヤル (パルス/トーン)		
選択信号	DP 信号 (20PPS/10PPS 切替式)、PB 信号		
短縮ダイヤル	9人分、16ケタまで	9人分、16ケタまで	
直流抵抗	262Ω (20mA)		
送信出力	10mW (FM変調)		
使用周波数	250MHz/380MHz		
チャンネル数	88チャンネル (通話: 87チャンネル、制御: 1チャンネル)		
使用テープ	マイクロカセットテープ	—	
テープ速度	2.4cm/秒	—	
録音時間	用件: 2分以内(1件) 通話: テープ巻き終わりまで 応答メッセージ: 最大16秒 (ICメモリー)	—	



この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

必ずお読みください

用語索引

— ボタンやスイッチなどについては、**0**～**9**ページの「各部のなまえ」をご覧ください。—

あ

ページ

フルファンクションキー α-LCR2 (α-LCR2).....	18
暗証番号.....	48
居留守モニター.....	42
応答メッセージ.....	41
お先にコール予約.....	55
おやすみ番.....	46
音声ガイド.....	14

か

ページ

簡単転送.....	36
各種サービス.....	57
壁掛け.....	64
キャッチホン(通話中着信サービス).....	32
逆送話.....	61
クイック通話機能.....	22

さ

ページ

再ダイヤル.....	28
3者通話.....	39
充電式電池(バッテリー).....	13
スクランブル機能.....	5
スピーカ受話.....	26
生活防水.....	66

た

ページ

タイムスタンプ機能.....	42
ダイヤル回線.....	11
誰からコール電話番号.....	62
短縮ダイヤル.....	30
着信同時録音.....	46
転送モード.....	52
トールセーバー.....	50

た

ページ

トーン信号.....	57
------------	----

な

ページ

内線通話.....	34
内線呼出し.....	37

は

ページ

ひとり転送(保留転送).....	25
秘話機能.....	37
ブッシュホン(トーン)回線.....	11
ポケットベル.....	52
保留メモディ.....	24

ま

ページ

マイクロカセットテープ.....	10
待受け状態.....	12
モーニングコール.....	56

や

ページ

優先着信(優先使用).....	55
-----------------	----

ら

ページ

リモート操作.....	50
留守番.....	40

わ

ページ

我が家専用呼出し音.....	54
----------------	----



日本ビクター株式会社

お客様ご相談センター

〒113 東京都文京区本郷三丁目14番7号 ビクター本郷ビル 電話 (03) 5684-9311

〒543 大阪市天王寺区小橋町10番16号 大阪ビクタービル 電話 (06) 765-4161

オーディオ事業部

〒371 群馬県前橋市大渡町一丁目10番地の1 電話 (0272) 51-4231(大代表)